

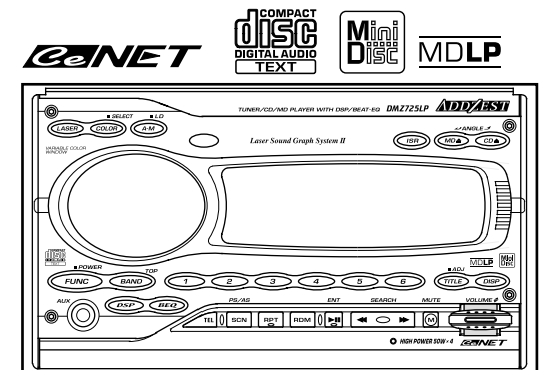
ADDZEST

DSP 内蔵 CD/MD センターユニット

**DMZ725LP**

取扱説明書

目次page>>>



このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

保証書(別添)はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

この取扱説明書には、本機で操作するCD/MD/DVDチェンジャー、TVチューナー、TELリンクユニットの操作説明も含まれています。CD/MDチェンジャー、TVチューナーの取扱説明書には、操作説明は記載されておりません。

# 目次

## はじめに

ご使用の前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。



主な特長 .....	5
ご使用の前に .....	6
安全に正しくお使いいただくために .....	6
安全上のご注意 .....	7
取扱上の注意 .....	9
ボリュームレバーについて .....	9
AUX入力端子について .....	9
スロープコンソールについて .....	9
本体のお手入れについて .....	10
ディスプレイについて .....	10
表示画面について .....	10
エラー表示について .....	10
CDまたはMDの演奏について .....	10
MDについて .....	10
CDについて .....	11

## 本機の操作

### 各部の名称とはたらき

本体部 .....	12
システムチェック時のディスプレイ表示 .....	14
電源ON/OFF時のディスプレイ表示 .....	15
各種設定/調整時のディスプレイ表示 .....	16
モード別ディスプレイ表示 .....	18
(別販)リモコン(RCB-158)の使いかた .....	22

### 基本の操作

電源を入れる .....	24
モードを選ぶ .....	24
音量を調節する .....	25
音を消す(ミュート) .....	25
ラウドネス効果をON/OFFする .....	25
スロープコンソールの角度を調整する .....	25
時刻を合わせる .....	26
表示を切り換える .....	27
タイトル表示を切り換える .....	27
タイトルをスクロールさせる .....	27
レーザーサウンドグラフの表示パターンを切り換える .....	28
レーザーサウンドグラフの表示色を切り換える .....	29
ユーザーカラーを設定する .....	29

### DSP/EQを調整する

DSPメニューを選ぶ .....	30
エフェクト(EFFECT)を調整する .....	30
ビートEQメニューを選ぶ .....	31
ビートEQ量を調整する .....	31

トーンバイパスを設定する .....	32
音質を調整する(バス/ミッド/トレブル) .....	32
バランス/フェダーを調整する .....	34

### ラジオ放送を聴く

ラジオモードを選ぶ .....	35
受信バンドを切り換える .....	35
自動選局する(シーク選局) .....	35
手動選局する(マニュアル選局) .....	35
プリセット選局する .....	35
プリセットメモリーする .....	36
自動メモリーする(オートストア機能) .....	36
放送を確かめる(プリセットスキャン) .....	37
特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能) .....	37

### CD/MDを聴く

CDまたはMDを入れる .....	38
CDまたはMDを取り出す .....	39
すでに入っているCDまたはMDを聴く .....	40
曲を選ぶ .....	40
早送り/早戻しする .....	40
演奏を止める(一時停止) .....	41
最初の曲から聴く(トップ機能) .....	41
聴きたい曲を探す(スキャン演奏) .....	41
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏) .....	41
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏) .....	41

### タイトルをつける

タイトルを入力する .....	42
イーजीインプットをする .....	44
タイトルを削除する .....	45

### 設定を変更する(アジャストモード)

設定項目を選ぶ .....	46
レーザーサウンドグラフ表示の感度を設定する(LASER SENS) .....	47
レーザーサウンドグラフ表示の速さを設定する(LASER SPEED) .....	47
スクリーンセーバーを設定する(AUTO SS) .....	48
デモ表示機能を設定する(DEMO) .....	48
メッセージを表示させる(MESSAGE) .....	49
ボタン操作時のピープ音を設定する(BEEP) .....	49
タイトルスクロール方法を設定する(AUTO SCROLL) .....	50
携帯用オーディオ(AUXモード)の入力レベルを設定する(AUX SENS) .....	50
チューナーエリアを設定する(TUNER AREA) .....	51
TVエリアを設定する(TV AREA) .....	52
TVダイバーシティを設定する(TV DIVER) .....	53
電話の割り込みを設定する(TEL-SPEAKER) .....	53

目次page>>>

## 外部機器の操作

## CD/MD/DVDチェンジャーを操作する



チェンジャーモードを選ぶ	54
聴きたいディスクを選ぶ	55
曲を選ぶ	55
早送り / 早戻しする	55
演奏を止める(一時停止)	55
最初の曲から聴く(トップ機能)	55
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	56
聴きたいディスクを探す(ディスクスキャン演奏)	56
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	57
1枚のディスクを繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)	57
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	57
全ディスクの演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)	57

## テレビを見る

TVモードを選ぶ	58
受信バンドを切り換える	58
自動選局する(シーク選局)	59
手動選局する(マニュアル選局)	59
プリセット選局する	59
プリセットメモリーする	59
自動メモリーする(オートストア機能)	60
放送を確かめる(プリセットスキャン)	60
ステレオ/モノラル音声を切り換える	61
主音声/副音声を切り換える	61
ビデオを見る	61

## 携帯電話機を操作する

電話をかける(スーパースピードダイヤル)	62
通話音量を調整する	63

## 携帯用オーディオを聴く(AUXモード)

携帯用オーディオを聴く(AUXモード)	64
携帯用オーディオの接続のしかた	64

## その他

システムアップについて	65
CeNETケーブルについて	66
故障と思われる前に	67
エラー表示について	68
仕様	70
アフターサービスについて	71

## 主な特長

本機は、AM/FMラジオとCD/MDデッキを内蔵し、別販のDVDチェンジャー、CDチェンジャー、MDチェンジャーまたはTVチューナーを接続してコントロールできるCeNET結線対応の2DINセンターユニットです。

## レーザーサウンドグラフ

- 8種類のレーザーパターンによりサウンド躍動感を表現。車室内を鮮やかに演出します。
- レーザー部の背景色は、12色のプリセットカラーと729色ユーザーカラーに設定可能で、気分に応じてお好みのカラーに調整できます。

## MDLP再生機能 MDLP

- 本機は、2倍モードで160分、4倍モードで5時間20分もの連続再生ができる(80分MD使用時)MDLP機能を搭載しています。

## 携帯用オーディオ入力機能(AUX入力)

- ポータブル機器等が簡単に接続できるAUX入力端子(ミニジャック)をフロントパネルに装備

## 50W×4chハイパワーアンプ内蔵

- 最大出力50W×4chハイパワーアンプを内蔵

## フロントパネル

- 表示部を見やすい角度に調整できるスロープ角度調整機能

## 表示部

- 車内を多彩なカラーで演出するグラデーションカラー蛍光表示管を採用

## DSP/BEQ(ビートEQ)部

- 5種類のベーシックパターンから選べるデジタルサウンドプロセッサー機能(DSP)
- BASS BOOST、IMPACT、EXCITEの3パターンの音質効果をメモリーし、お好みの音質を即座に設定できます。(ビートEQ)
- 3バンド(BASS/MID/TREB)の周波数帯域毎に、お好みの音質に調整することが可能です。

## ラジオチューナー部

- 聴きたい放送局を、ワンタッチで選局するISR機能
- チューナーエリアを選択するだけで、自動的に放送局名を表示することができるエリアセレクト機能
- 30局の放送局名インプット機能
- FM、AM各12局のプリセットが簡単なオートストア機能
- メモリーした放送局を順に受信するプリセットスキャン機能

## CD/MDプレーヤー部

- CDテキスト/CD-R/CD-RW再生対応
- 50曲のCDタイトルインプット機能
- 全曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能

## タイトル入力/表示機能

- ラジオやTVの放送局やCDにタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させるタイトル機能
- MDのディスク名または曲名を表示させるタイトル機能

## CeNET (Clarion Entertainment Network) シーイーネット 結線対応

- 外部機器との結線に、CeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器を接続する場合も中継ボックスは必要ありません。
- CDチェンジャーおよびMDチェンジャーを合計2台まで接続および操作できるチェンジャーコントロール機能

## DVDチェンジャーコントロール(別販品接続時)

- DVD/ビデオCD/CD/MP3再生対応
- チャプター送り、戻しなど、主な操作をコントロール詳細機能についてはDVDチェンジャーに付属のリモコンでコントロール

## CD/MDチェンジャーコントロール(別販品接続時)

- 60曲のCDタイトルインプット機能
- スキャン/リピート/ランダム機能
- ディスクスキャン/ディスクリピート/ディスクランダム機能

## TVチューナーコントロール(別販品接続時)

- チューナーエリアを選択するだけで、自動的に放送局名を表示するエリアセレクト機能
- 20局の放送局名インプット機能
- メモリーした放送局を順に受信するプリセットスキャン機能

## TEL-LINKユニットコントロール(別販品接続時)

- 携帯電話機のダイヤルメモリーを呼出して電話をかけるスーパースピードダイヤル機能
- 詳細機能については付属のコントローラーでコントロール

# ご使用の前に

## 安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### ⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中などには具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中などには具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

走行中は運転者による操作をしない…

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



走行中はビラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない…

運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。



本機を分解したり、改造しない…

事故や火災、感電の原因となります。



ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。



万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する…

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…  
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



本機の取り付け及び取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口へ依頼する…  
専門技術と経験が必要です。



## ■ ご使用の前に

### 安全上のご注意

#### ⚠ 注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する・・・  
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる事があります。



スロープコンソールの開閉時に、機構部に手や指を近づけない・・・  
ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に手や指を入れない・・・  
ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れない・・・  
火災や感電の原因となることがあります。



本機を車載用以外には使用しない・・・  
感電やケガの原因となることがあります。



アンテナは、折れ曲がった状態で使用しない・・・  
歩行者などに接触してケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して  
清掃しない・・・  
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



電源を切るときは、音量を最小にする・・・  
電源ON時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



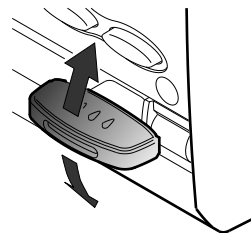
## ■ 取扱上のご注意

### ボリュームレバーについて

必要以上の無理な力を加えないように、ご注意ください

操作方向以外の力(ねじり、横方向など)を加えないでください

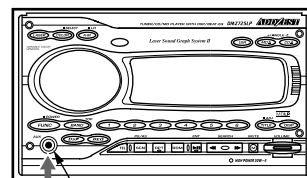
携帯電話など、物を掛けないようにしてください。  
ボリュームレバー部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。



### AUX入力端子について

スロープコンソールが開いている状態で、プラグの抜き差しはしないでください。必ずスロープコンソールが閉じた状態で行ってください  
プラグを接続している状態で、プラグに無理な力を加えないでください。また、携帯用オーディオを使用しないときには、プラグを抜いてください。

ケーブルが機構部に巻き込まれないように、ケーブルの引き回しには十分ご注意ください



AUX入力端子へ接続

(市販)  
ステレオミニジャックケーブル

### スロープコンソールについて

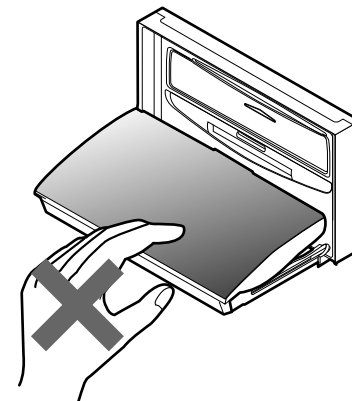
電源をOFFにするときは、安全のためスロープコンソールを閉じた状態にしてください。

CDまたはMDをイジェクトしたときは、必ず取り出してからスロープコンソールを閉じてください。  
(CDまたはMDを取り出してから一定の時間が過ぎると、スロープコンソールは、ピープ音を鳴らしてから自動的に閉じるかまたは角度調整した状態になります。)

#### ⚠ 注意

スロープコンソールの開閉時には、指などを挟まないように注意してください。ケガの原因となることがあります。

スロープコンソールの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。



操作ボタンや表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。

スロープコンソールをフルオープンした状態で一定の時間が過ぎると、自動的に閉じるか又は角度調整した状態に戻るよう設定されています。このとき、指や異物などを挟まないように注意してください。

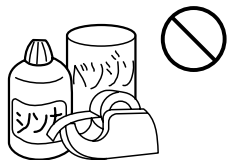
スロープコンソールが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。スロープコンソールを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、CD/MDイジェクトボタンを押してください。



## 取扱上のご注意

### 本体のお手入れについて

本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



#### 注意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品の変形により故障し、火災などの原因となることがあります。また、自動用クリーナーなどを使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

### ディスプレイについて

本機のディスプレイ部(アクリル部品)の一部分に、細いスジが見える場合があります。これは製造過程でやむを得ず生じるもので、「傷」や「ひび割れ」などではありません。また、本機の性能および安全性を損なうものではありません。

### 表示画面について

非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

表示画面の表示色が、本体の熱や車内の温度によって変色することがありますが、発光体特有の現象で、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

### エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。エラー表示はセンターユニットのディスプレイに表示されます。ディスプレイにエラーが表示されたときには、「エラー表示について」(68ページ)を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

### CDまたはMDの演奏について

車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、CDや光学部品が曇って正常な動作を行わないことがあります。CDまたはMDが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておく、自然に曇りがとれ、正常な動作に戻ります。

本機は精密な機構を使用しているため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油したりすることはやめてください。

CDまたはMDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

8cmシングルCDまたはMDをイジェクトした状態で走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

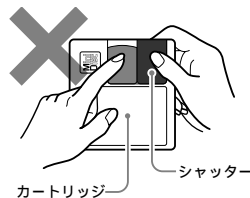
### MDについて

 マークのついたMDをご使用ください。

#### 取扱い上のご注意

直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

MDのシャッターを手で開けないでください。



ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。

そのままMDプレイヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

#### お手入れ

カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

### CDについて

 または  マークのついたCDをご使用ください。

また、ハート形や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。

CD-ROMは、本機では使用できません。

CD-R/CD-RWで記録されたディスクは、使用できない場合があります。

#### 取扱い上のご注意

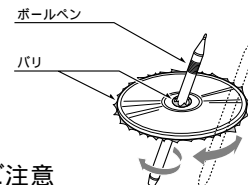
CD-R、CD-RWは、通常の音楽CDに比べ高温多湿の環境に弱く、一部のディスクでは再生できない場合があります。車室内に長時間、放置しないようにしてください。

記録面に、傷、指紋、ほこり、汚れ等をつけないように扱ってください。

レーベル面(印刷面)や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。

セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるCDは使用しないでください。そのままCDプレイヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

新しいディスクには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。ディスクにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



#### 保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 暖房の熱が直接当たる場所

#### お手入れ

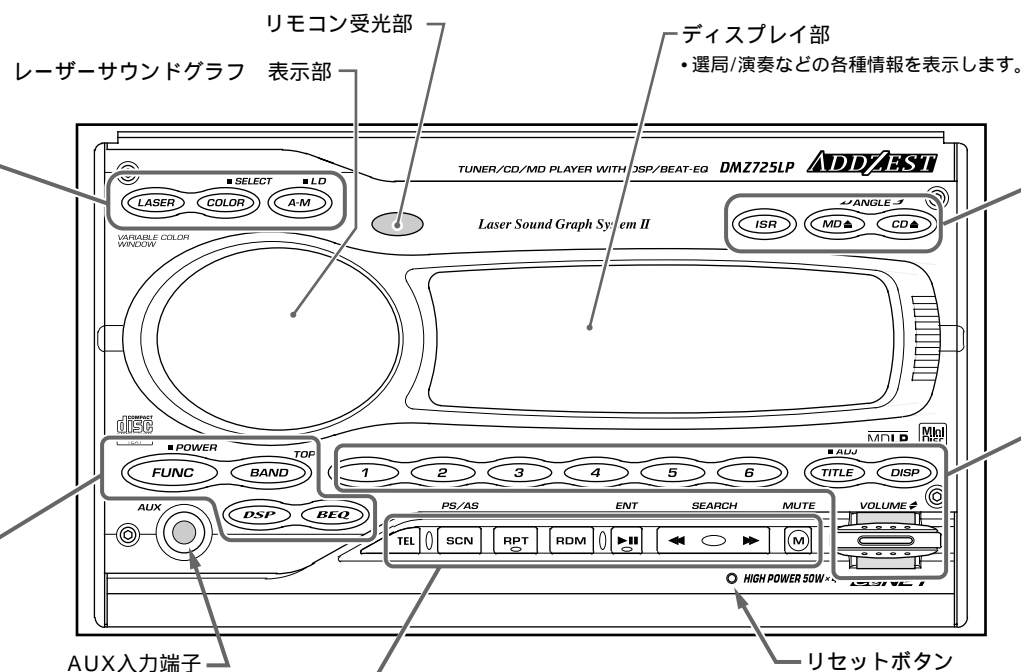
汚れたときには、やわらかい布で、内側から外側へ向かって、よくふいてください。従来のレコードクリーナー液やアルコールなどでふかないでください。

# 各部の名称とはたらき

## 本体部

- LASER** レーザーボタン
- レーザーサウンドグラフの表示パターンを切り換えます。
- **SELECT**
- COLOR** カラーボタン
- マルチカラーの表示色の切り換えに使用します。
  - 押し続けるとカラー調整モードになります。
- **LD**
- A-M** オーディオモードボタン
- 音質とバランス/フェダーを調整します。
  - 押し続けるとラウドネス(低音を強調)をON/OFFします。

- **POWER**
- FUNC** ファンクションボタン
- 電源を入れ、各モードに切り換えます。電源を切るときは押し続けます。(約1秒間)
  - 電話モード時には、通話を開始します。
- TOP BAND** バンドボタン
- ラジオ/TVモード時は、バンドを切り換えます。また、押し続けて自動選局か手動選局に切り換えます。
  - CD/MDモード時は、最初の曲を演奏します。(トップ機能)
  - チェンジャーモード時は、次のディスクへ切り換わります。(ディスクアップ機能)
  - 電話モード時には、通話を終了します。
- DSP** DSPボタン
- DSPモードを選択します。
- BEQ** ビートEQボタン
- 音質を3段階に切り換えます。

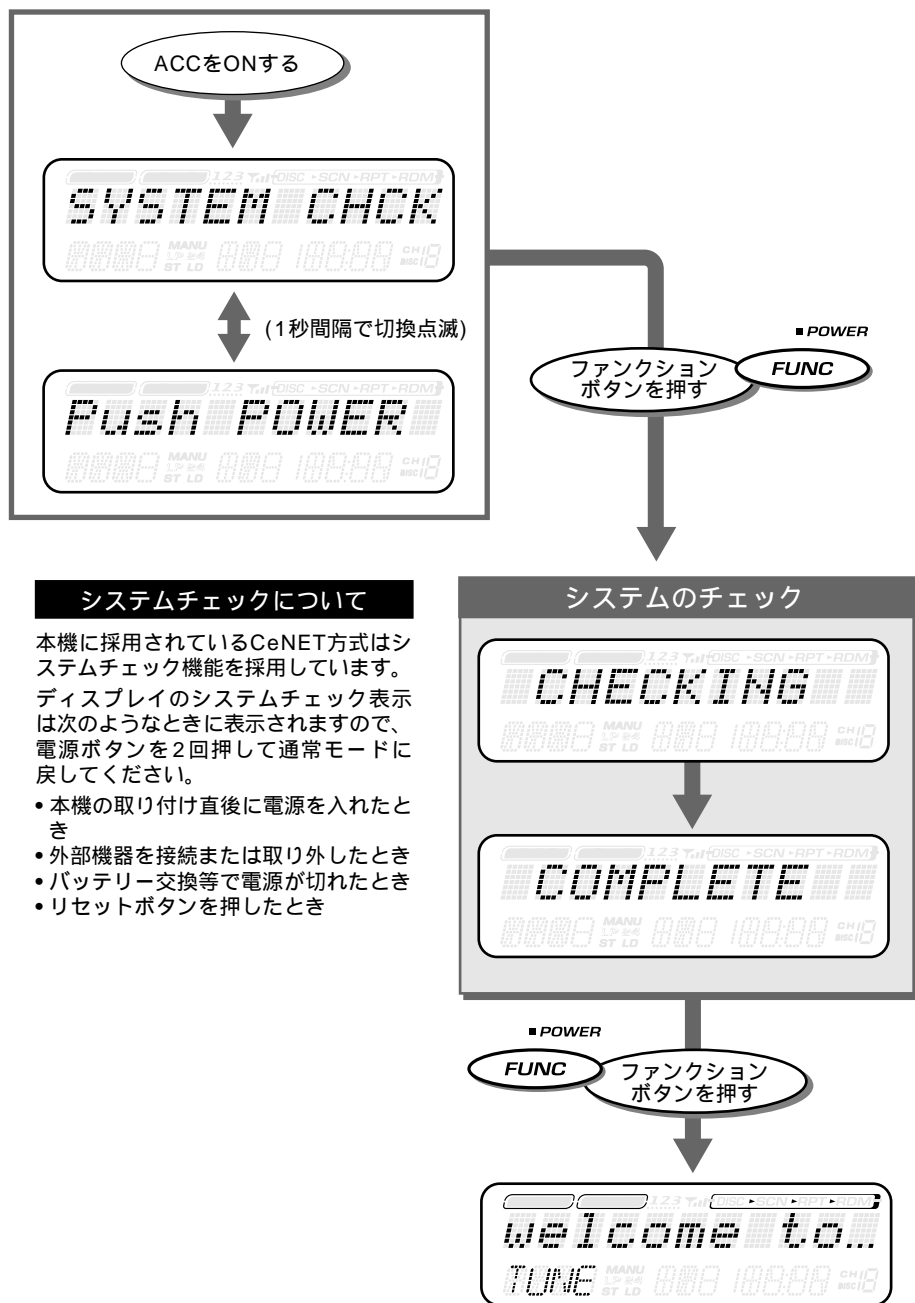


- TEL** 電話ボタン(TEL-LINKユニット接続時)
- 電話モードに切り換えます。
- PS/AS** スキャンボタン
- CD/MDモードやチェンジャーモード時に、約10秒間ずつスキャン演奏します。
  - ラジオ/TVモード時に、自動的に放送局をメモリーしたり、メモリーされた放送局を確認できます。
- RPT** リピートボタン
- CD/MDモードやチェンジャーモード時に、繰り返し演奏します。
- RDM** ランダムボタン
- CD/MDモードやチェンジャーモード時に、ランダム演奏をします。
- ENT** プレイ/ポーズボタン
- CD/MDモードやチェンジャーモード時は、演奏を一時停止します。また、各種設定の決定をします。
- SEARCH** サーチボタン
- ラジオ/TVモード時は選局に使用します。
  - CD/MDモードやチェンジャーモード時には、選曲をします。また、各種の設定や選択に使用します。
- MUTE** ミュートボタン
- 消音します。

- CD** CDイジェクトボタン
- スロープコンソールがフルオープンした後、CDをイジェクトします。
  - 押し続けてスロープコンソールの角度を調整します。
- MD** MDイジェクトボタン
- スロープコンソールがフルオープンした後、MDをイジェクトします。
  - 押し続けてスロープコンソールの角度を調整します。
- ISR** ISRボタン
- 現在のモードにかかわらず、よくお聴きになるラジオ局をすぐに呼出します。(ISR機能)
  - 初期設定では、交通情報1620kHzです。
- DISP** ディスプレイボタン
- ディスプレイ表示を切り換えます。
  - 押し続けると(約1秒間)ユーザータイトル/ディスクタイトル表示等を切り換えます。
- **ADJ**
- TITLE** タイトルボタン
- ラジオ/TV局の名称や、CDモードやCDチェンジャーモード時のディスクタイトルの入力/削除、MDモード/MDチェンジャーモード時のタイトルスクロールなどに使用します。
  - 押し続けて各種設定や調整をするときに使用します。(アジャストモード)
- 1** ダイレクトボタン
- ラジオ/TVモード時には、放送局をメモリーして直接呼出します。
  - チェンジャーモード時にはディスクを選択します。
  - 電話モード時には、ダイヤルメモリーを呼出します。
- 6** ボリュームレバー
- 上下に押して、音量を調節します。
  - 各種調整に使用します。

各部の名称とはたらき

システムチェック時のディスプレイ表示

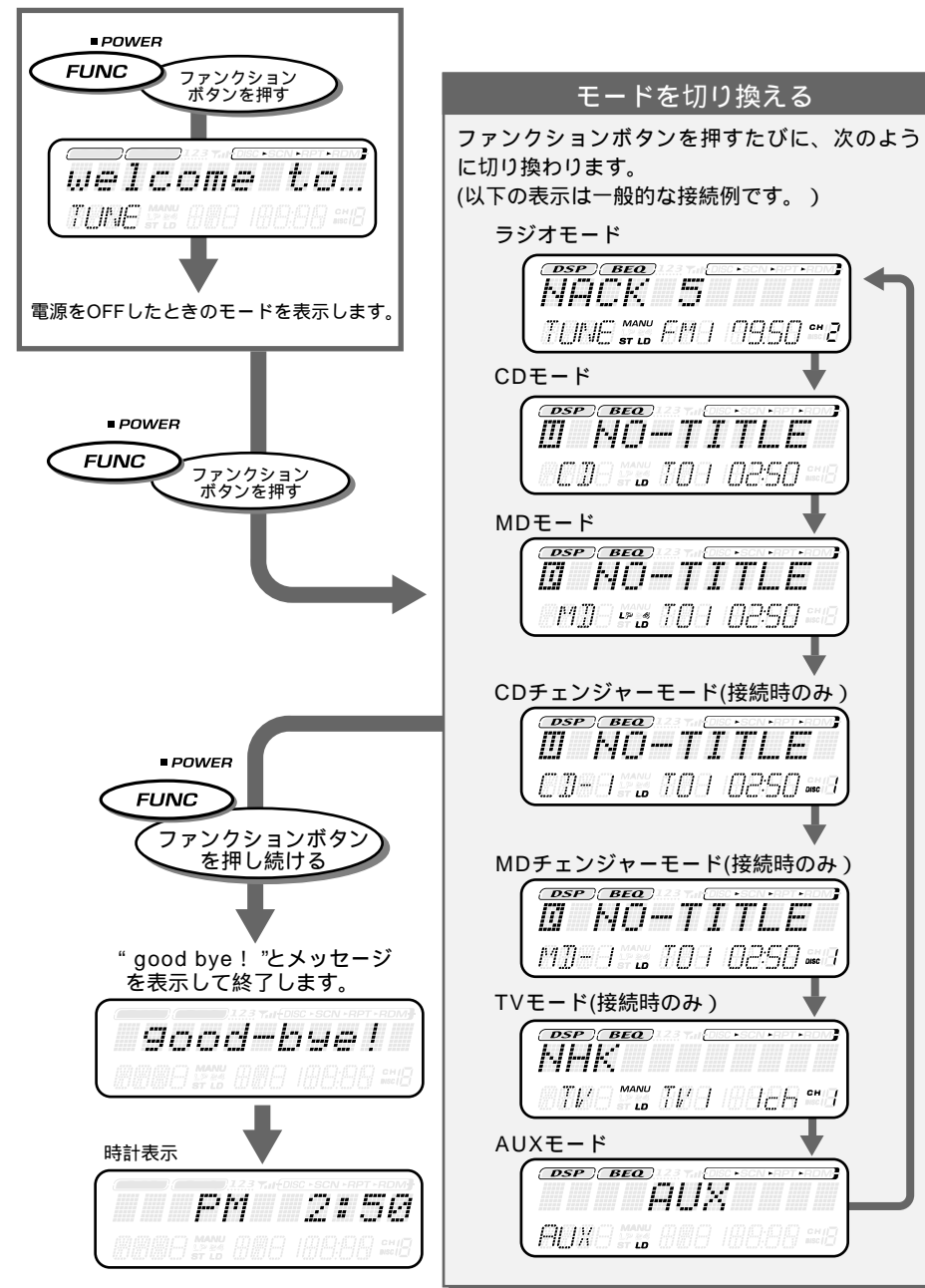


システムチェックについて

本機に採用されているCeNET方式はシステムチェック機能を採用しています。ディスプレイのシステムチェック表示は次のようなときに表示されますので、電源ボタンを2回押して通常モードに戻してください。

- 本機の取り付け直後に電源を入れたとき
- 外部機器を接続または取り外したとき
- バッテリー交換等で電源が切れたとき
- リセットボタンを押したとき

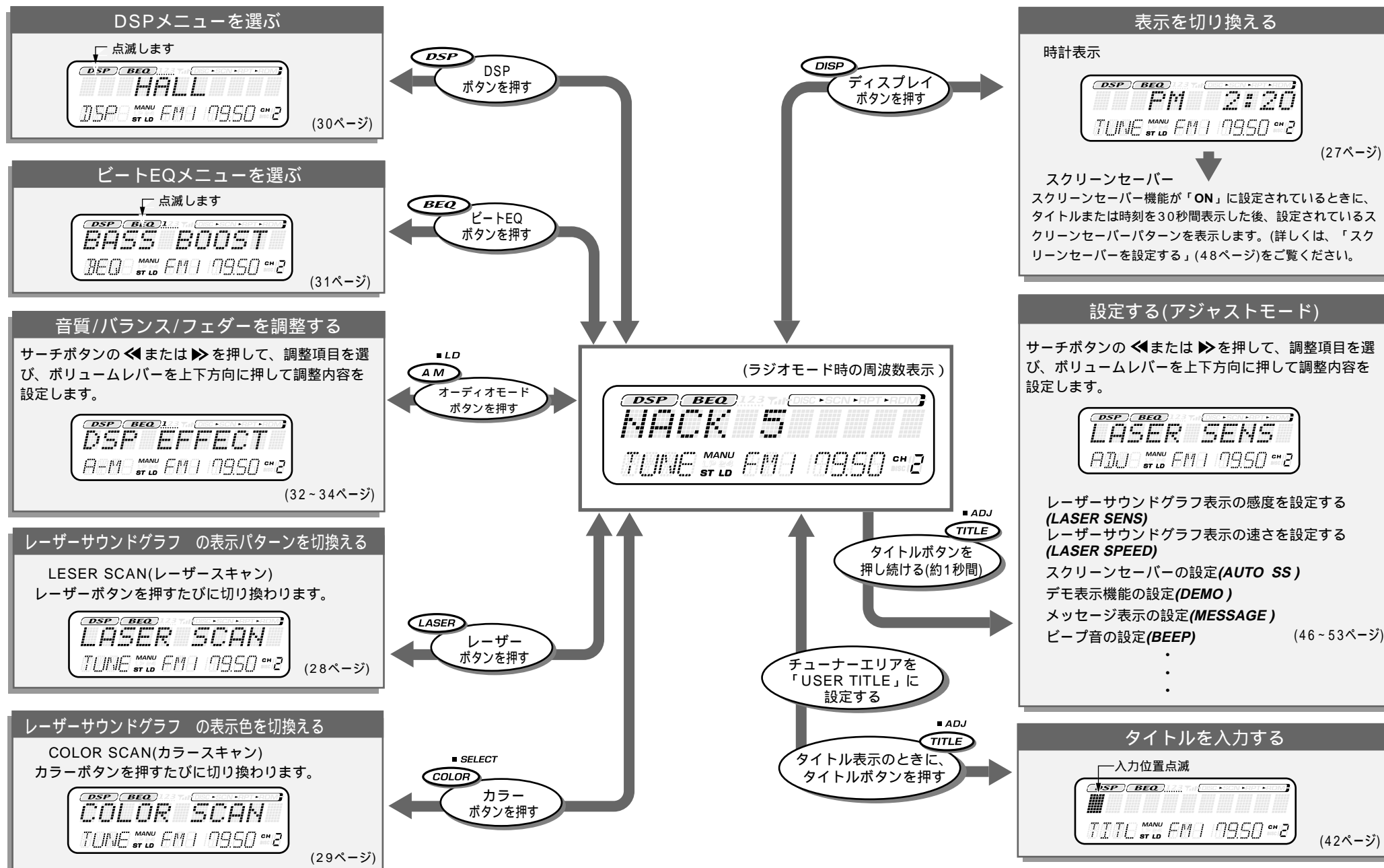
電源ON/OFF時のディスプレイ表示





## 各部の名称とはたらき

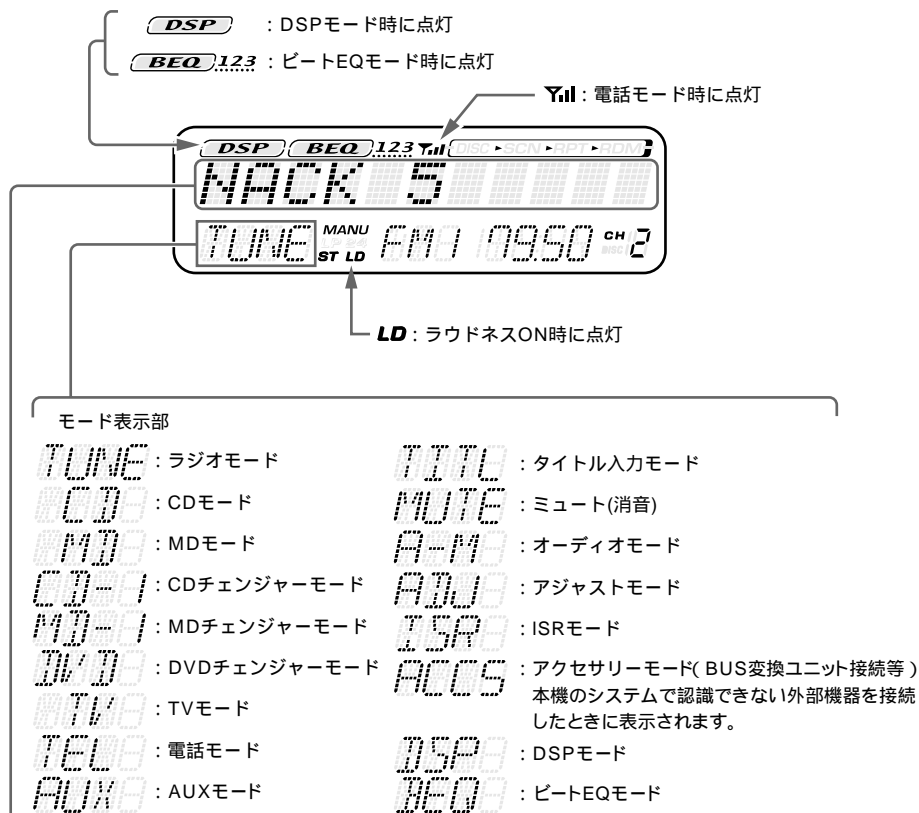
### 各種設定/調整時のディスプレイ表示



# 各部の名称とはたらき

## モード別ディスプレイ表示

### 各モード共通の表示



### タイトル表示部

- モード表示(モード切換時に1秒間表示します。)

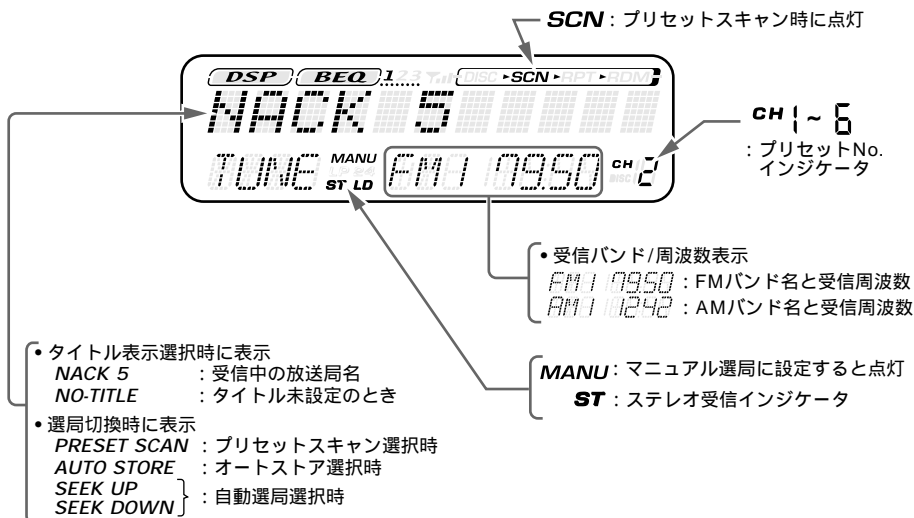
**TUNER** : ラジオモード  
**CD** : CDモード  
**MD** : MDモード  
**CD A/C-1** : CDチェンジャーモード  
**MD A/C-1** : MDチェンジャーモード  
**DVD A/C** : DVDチェンジャーモード  
**TV** : TVモード  
**AUX** : AUXモード

### タイトル表示

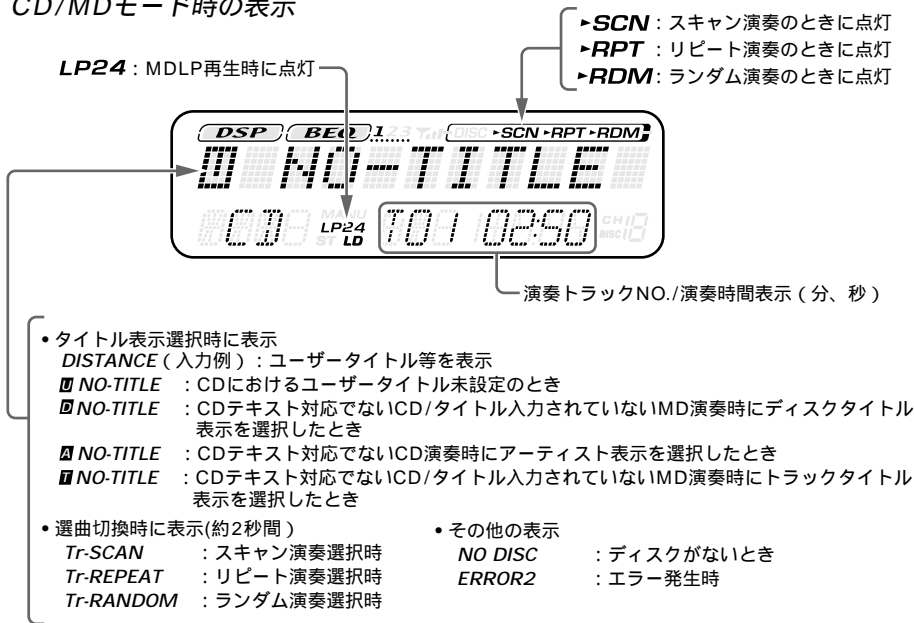
各モードにおける放送局名やディスクタイトル等を表示します。  
 詳しくは、次ページ以降の各モード表示をご覧ください。

・スクリーンセーバー  
 スクリーンセーバー機能で設定されたパターンを表示します。  
 詳しくは、「スクリーンセーバーを設定する」(48ページ)をご覧ください。

### ラジオモード時の表示



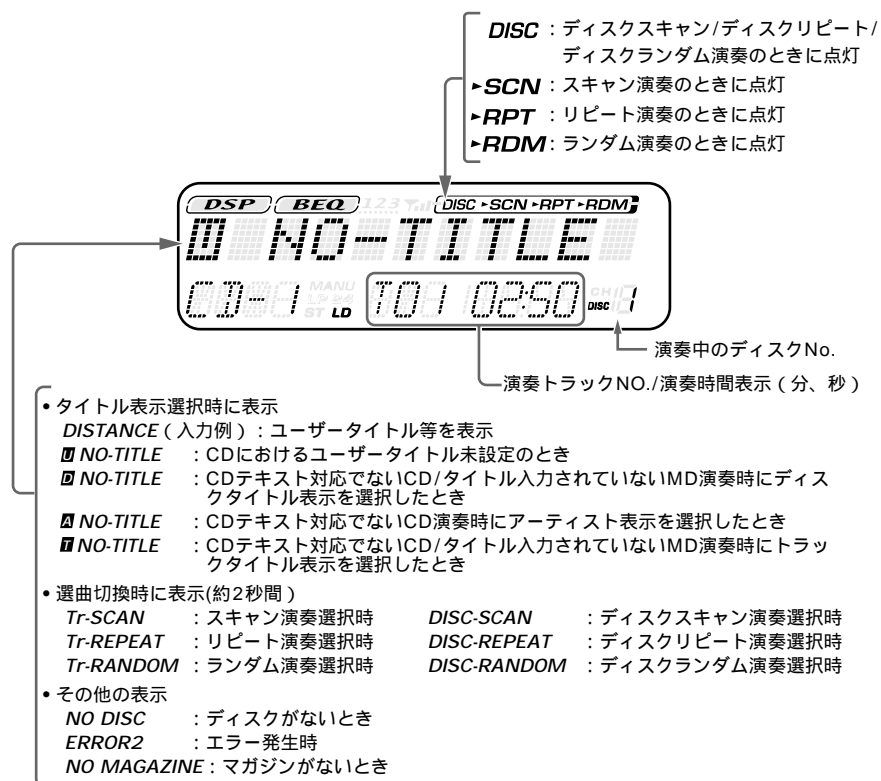
### CD/MDモード時の表示



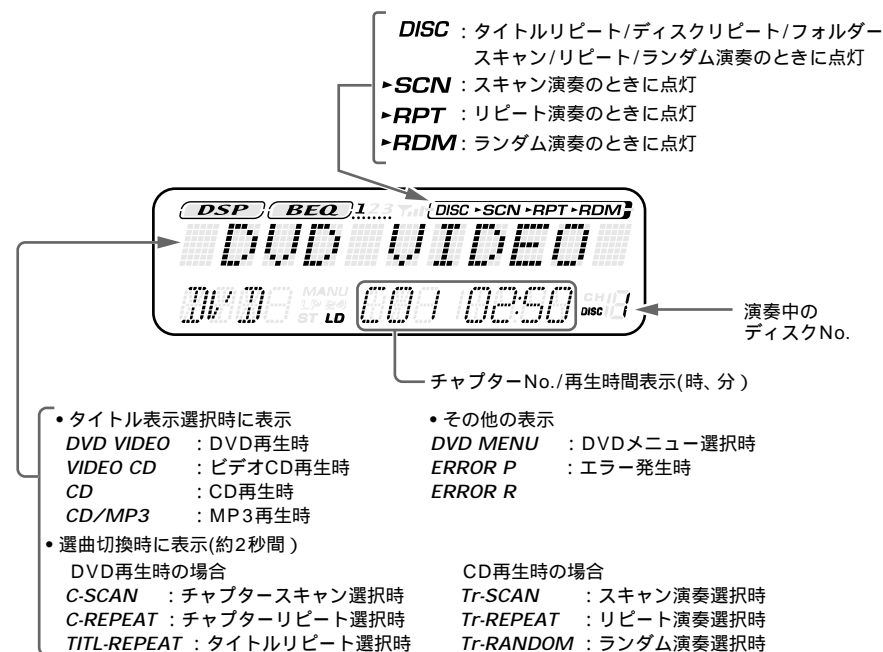
## ■ 各部の名称とはたらき

### モード別ディスプレイ表示

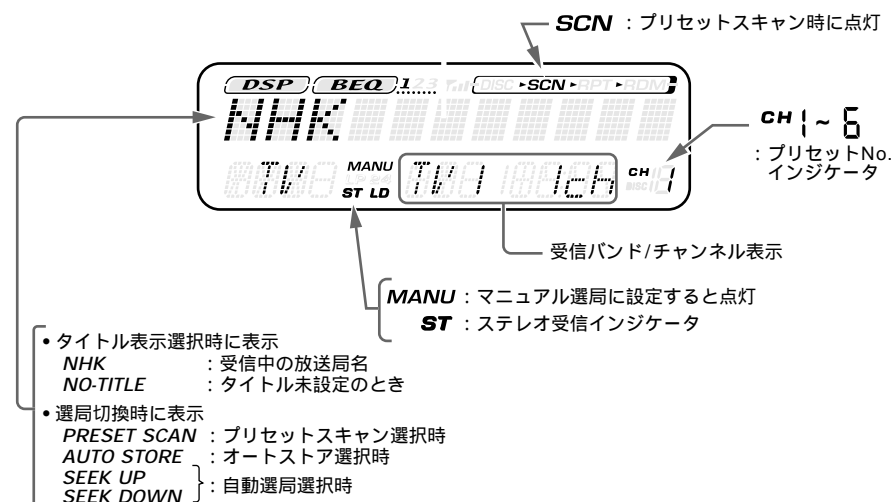
#### CD/MDチェンジャーモード時(接続時)の表示



#### DVDチェンジャーモード時(接続時)の表示



#### TVモード時(接続時)の表示



## 各部の名称とはたらき

### (別販)リモコン(RCB-158)の使いかた

#### モードを選ぶ ファンクションボタン

電源が入ります。また、押すたびにモードが切り換わります。

ラジオ → CD → MD → (CDチェンジャー)

AUX

(TV) → (DVDチェンジャー) → (MDチェンジャー)

押し続ける(1秒間)と、電源が切れます。

#### 音量を調節する

##### ▲▼ (ボリューム) ボタン

#### 最初の曲から演奏する/バンドを切り換える

##### バンドボタン

最初の曲から演奏します。(CD/MDモード)

受信バンドを切り換えます。(ラジオ/TVモード時)

#### 次のCD(またはMD)を演奏する

##### バンドボタン

次のCD(またはMD)を演奏します。(チェンジャーモード時)

#### 音を消す

##### ミュートボタン

ミュート(消音)機能をON/OFFします。

#### ISRメモリーを呼出す

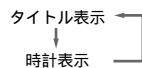
##### ISRボタン

ISRにすぐ聴きたい放送局をメモリーするには、ラジオモードでISRボタンを押し続けます(約2秒間)元のモードに戻すには、もう1度ISRボタンを押します。

#### 表示を切り換える

##### ディスプレイボタン

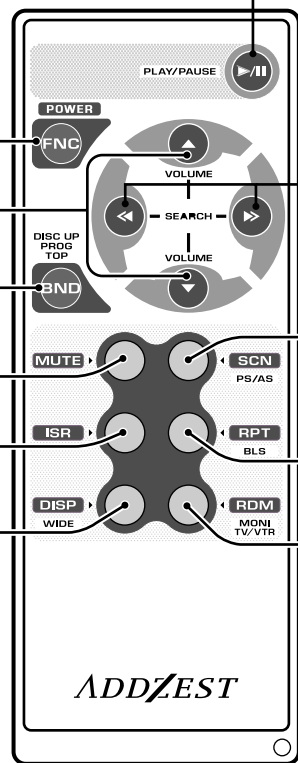
次のように表示を切り換えます。



タイトル表示中に押し続ける(約1秒間)と、タイトル表示を切り換えます。

・CDテキスト再生時は、ユーザータイトル ディスクタイトル アーティスト名 トラックタイトルを切り換えます。

・MD再生時は、ディスクタイトル トラックタイトルを切り換えます。



#### 演奏する

##### ▶/II (プレイ・ポーズ) ボタン

演奏と一時停止をします。

(CD/MDモード、チェンジャーモード時)

#### 選曲する/選局する

##### ◀▶ サーチボタン

押した回数だけ先の曲、または前の曲を演奏します。押し続ける(約1秒間)と、早送り/早戻しをします。

(CD/MDモード、チェンジャーモード時)

プリセットチャンネルをアップ/ダウンします。

(ラジオ/TVモード時)

#### 曲を探す/放送局をプリセットする

##### スキャンボタン

スキャン演奏します。

(CD/MDモード、チェンジャーモード時)

押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクの1曲目をディスクスキャン演奏します。

(チェンジャーモード時)

プリセットした放送局を確認られます。(プリセットスキャン、ラジオ/TVモード時)

また、押し続ける(約2秒間)と放送局を自動的にメモリーします。(オートストア、ラジオ/TVモード時)

解除するときは、もう1度スキャンボタンを押します。

#### 繰り返し演奏する

##### リピートボタン

繰り返し演奏します。

(CD/MDモード、チェンジャーモード時)

押し続ける(約1秒間)と、ディスクの繰り返し演奏をします。(チェンジャーモード時)

TVモード時にステレオ/モノラルに切り換えます。

TVモード時に押し続ける(約1秒間)とMAIN/SUBに切り換えます。(2カ国語)

解除するときは、もう1度リピートボタンを押します。

#### ランダム演奏する/TVをVTRに切り換える

##### ランダムボタン

ランダム演奏します。

(CD/MDモード、チェンジャーモード時)

押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクをランダムに演奏します。(チェンジャーモード時)

TVモード時にTVをVTRに切り換えます。

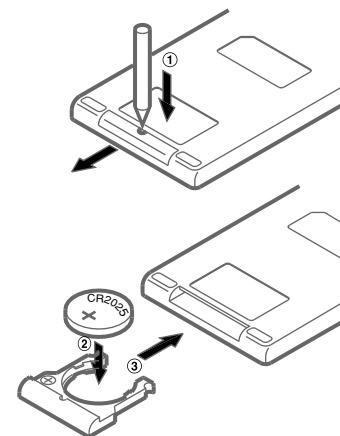
解除するときは、もう1度ランダムボタンを押します。

#### 電池の入れかた

①リモコンを裏返して、先のとがった物を矢印の方向に押しながら、ふたを引き出します。

②付属の電池(CR2025)を図のような向きにします。

③「カチッ」と音がするまで、ふたを押し込みます。



#### 警告

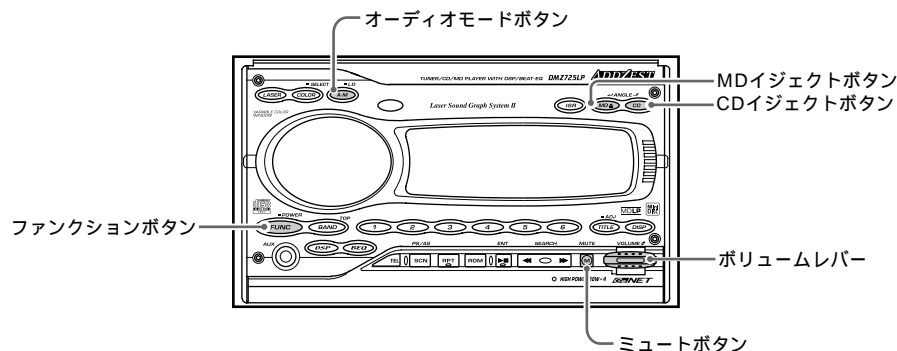
事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

#### 注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。

- ・指定電池以外は使用しない。
- ・電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- ・電池を加熱したり、火や水の中に入れない。また、分解しない。
- ・使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。

# 基本の操作



## 電源を入れる

システムチェックについて...

本機は、結線を終えてから最初に電源を入れたときのみ接続機器の確認を行います。電源を入れるとディスプレイに「SYSTEM CHCK」と「Push POWER」が交互に表示されますので、ファンクションボタンを押してください。本機の内部で、システムチェックが始まります。システムチェックが終わると、電源OFFの状態になりますので、もう一度ファンクションボタンを押して下さい。

### 1 ファンクションボタンを押す



前回の操作終了時のモードが表示されます。

#### ご注意

バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、エンジンをかけた状態で行ってください。

電源を切るときは...

ファンクションボタンを押し続け(約1秒間)てください。

時刻を設定するには...

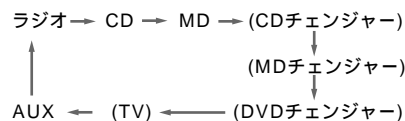
26ページをご覧ください。

## モードを選ぶ

### 1 ファンクションボタンを押す



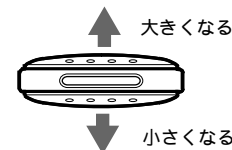
押すたびに、次のように切り換わります。



・接続していない機器のモードは表示されません。

## 音量を調節する

### 1 ボリュームレバーを上または下に押す



上方向に押すと音量が大きくなり、下方向に押すと小さくなります。



運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

## 音を消す(ミュート)

### 1 ミュートボタンを押す



モード表示部に「MUTE」と点滅表示します。

もとの音量に戻すには...

もう一度ミュートボタンを押してください。

## ラウドネス効果をON/OFFする

小音量でお聴きになるときは...

小音量でお聴きになるときは、低音を強調するラウドネスの自然な音質をおすすめします。

#### ご注意

ビートEQ機能のトーンバイパス設定時は、ラウドネス効果を「ON」にすることはできません。

### 1 オーディオモードボタンを押し続ける (約1秒間)



ONになると、「LD」が点灯してラウドネスの効いた音になります。

OFFにするには...

もう一度押し続け(約1秒間)てください。

## スロープコンソールの角度を調整する

スロープ角度調整について...

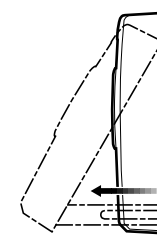
ディスプレイの表示が見にくいときに、スロープコンソールの角度を変えて見やすくできます。角度を調整できる範囲は0～約30度までの間です。調整した角度は、メモリーされます。

### 1 MDイジェクトボタンを押し続ける



指を離れたところで止まります。

- ・MDイジェクトボタンを押すとき、スロープが動き出す前に指を離してしまうと、フルオープン(ディスクを取り出せる状態)となります。
- ・押し続けるとピープ音が「ピッピッ」と鳴り、それ以上、角度を調整することはできません。



#### ご注意

本機を使用しないときは、安全のためスロープコンソールを閉じてください。

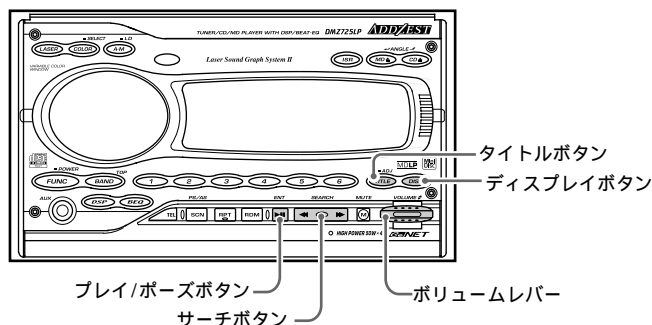
スロープコンソールのメモリー角度を解除するには...

CDイジェクトボタンを押し続けてください。



- ・CDイジェクトボタンを押すとき、スロープが動き出す前に指を離してしまうと、フルオープン(ディスクを取り出せる状態)となります。
- ・押し続けるとピープ音が「ピッピッ」と鳴り、それ以上、角度を調整することはできません。

## ■ 基本の操作



### 時刻を合わせる

時計表示について...

本機は、車のエンジン作動時(ACC ON時)に時計を表示します。

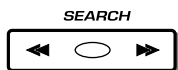
時計は12時間表示です。

#### 1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイに「LASER SENS」が表示されます。

#### 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「CLOCK E」を選ぶ



#### 3 プレイ/ポーズボタンを押す

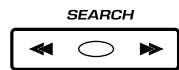


調整時点「AM 12:00」等の時刻を表示し、時刻設定モードになります。



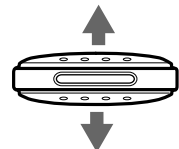
・時刻を合わせる途中で他のボタンを操作すると、時刻は調整されません。

#### 4 サーチボタンの◀または▶を押して、時または分を選ぶ



点滅している項目を調整できます。

#### 5 ボリュームレバーを上または下に押して、時刻を合わせる



#### 6 プレイ/ポーズボタンを押す



「ピー」と鳴って、時刻が設定されます。

#### ご注意

・電源OFF状態での時間表示のときは、時計を設定することはできません。

・点検や修理などでバッテリーを外したときには、もう1度、時刻合わせをしてください。

#### 7 タイトルボタンを押して元のモードに戻る

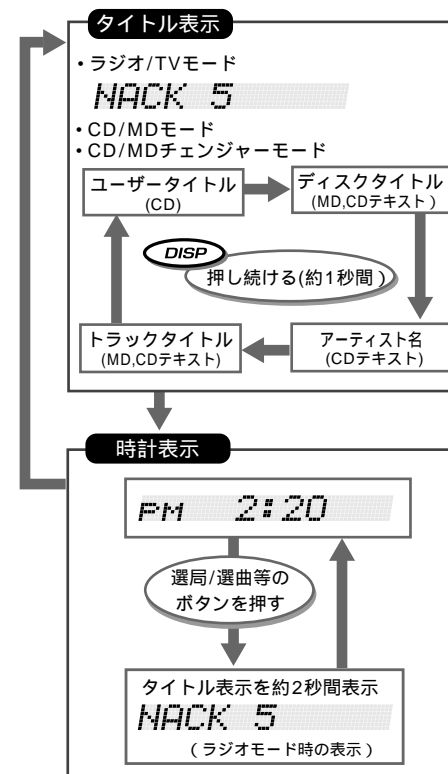


### 表示を切り換える

#### 1 ディスプレイボタンを押して、表示を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。



#### スクリーンセーバー

スクリーンセーバー機能が「ON」に設定されているときに、タイトルまたは時刻を一定時間表示した後、スクリーンセーバーを表示します。詳しくは48ページをご覧ください。

### タイトル表示を切り換える

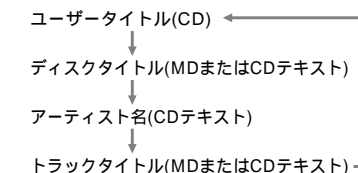
タイトル表示について...

CDモード/CDチェンジャーモードにおけるCDテキスト再生時、MDモード/MDチェンジャーモードにおけるMD再生時に、ディスクに登録されているディスクタイトル、トラックタイトル、アーティスト名/CDテキストのみをディスプレイに表示します。

#### 1 タイトルが表示されているときに、ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイボタンを押し続けるたびに、次のように表示が切り換わります。



・タイトル未設定のときは、「NO-TITLE」等を表示します。詳しくは「モード別ディスプレイ表示」(19、20ページ)をご覧ください。

### タイトルをスクロールさせる

タイトルスクロールについて...

「タイトルスクロール方法を設定する」(50ページ)の設定を「OFF」したときの操作手順です。

#### 1 タイトル表示をしているときに、タイトルボタンを押す



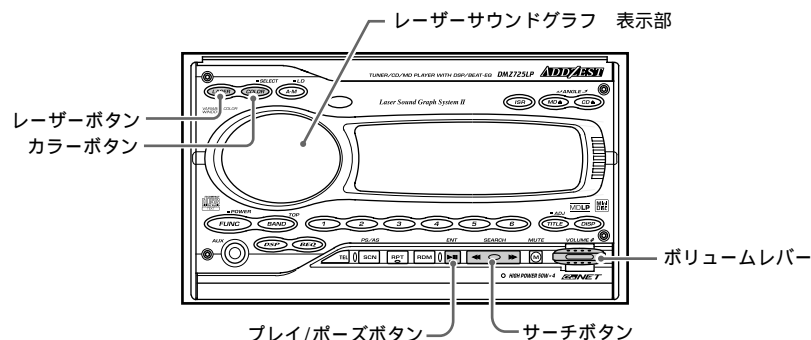
タイトルが左にスクロールします。

#### ご注意

CDモード、CDチェンジャーモードおよび、ラジオモード、TVモードで「USER TITLE」を選択している場合は、タイトルスクロールはしません。このときタイトルボタンを押すと、タイトル入力モードになりますので、ご注意ください。



## ■ 基本の操作



### レーザーサウンドグラフ の表示パターンを切り換える

レーザーサウンドグラフ について...  
パネルの中央部に設けられた表示部において、音源に連動して、サウンドレベルを表示する機能です。(LASER SCAN時は音源に連動しません。)

・初期設定は「LASER SCAN」です。

#### ご注意

- ・レーザー表示がまぶしく感じられるような場合は、レーザー表示を「OFF」にしてください。
- ・初期設定では、スキャン表示「LASER SCAN」に戻るよう設定されています。「デモ表示機能を設定する」(48ページ)をご覧ください、設定を「OFF」にしてください。

#### 1 レーザーボタンを押して、表示パターンを切り換える



レーザーボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

1. LASER SCAN(レーザースキャン)  
以下のパターン2~9を30秒ごとに順番に表示
2. FLARE(フレア)  
中心から放射状(8方向)に広がります
3. AURORA(オーロラ)  
中心から左右対称に広がり、時間差で上下に流れていきます

4. MIRAGE(ミラージュ)  
中心から上下に広がり、時間差で左右に流れていきます

5. STREAM(ストリーム)  
左から右に向かって波のように流れる

6. TWINKLE(トゥインクル)  
ランダムに光が点滅する

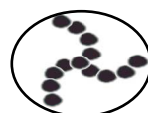
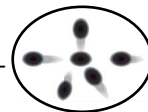
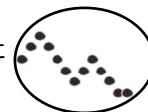
7. DANCING BEE(ダンシングビー)  
中心から放射状に光が飛び出す

8. TORNADO(トルネード)  
竜巻のように光が流れる

9. STAR CRUISE(スタークルーズ)  
中心から外側に向かって光が流れる

10. LASER OFF  
レーザー表示をオフにします。

最初の1. LASER SCANに戻ります。



### レーザーサウンドグラフ の表示色を切り換える

表示色について...

パネルの中央部に設けられたイルミネーションは、12色のカラー変更および、729色のカラー調整が可能です。お好みに合わせてバックカラーの色を設定してください。

・初期設定は「COLOR SCAN」です。

#### ご注意

初期設定では、スキャン表示「COLOR SCAN」に戻るよう設定されています。「デモ表示機能を設定する」(48ページ)をご覧ください、設定を「OFF」にしてください。

#### 1 カラーボタンを押して、表示色を選ぶ



カラーボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

#### プリセットカラー(12色)

1. カラースキャン(COLOR SCAN)
2. インディゴブルー(Indigo Blue)
3. サーフブルー(Surf Blue)
4. ビーチスカイ(Beach Sky)
5. スノーホワイト(Snow White)
6. エメラルドシー(Emerald Sea)
7. フレッシュライム(Fresh Lime)
8. ターフグリーン(Turf Green)
9. ムーンイエロー(Moon Yellow)
10. モードオレンジ(Mode Orange)
11. グルーブレッド(Groove Red)
12. アロマピンク(Aroma Pink)
13. ラックスバイオレット(Lux Violet)
14. カラーオフ(COLOR OFF)
15. ユーザーカラー(USER COLOR)

### ユーザーカラーを設定する

ユーザーカラーについて...

お好みに合わせて、バックカラーの色を設定することができます。

#### 1 カラーボタンを押し続ける(約1秒間)

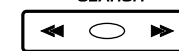
■ SELECT



カラー調整モードになります。

#### 2 サーチボタンの◀または▶を押して、“R” “G” “B” 調整項目を選ぶ

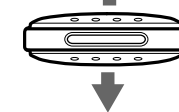
SEARCH



点滅している項目が調整できます。



#### 3 ボリュームレバーを上または下に押して、調整する



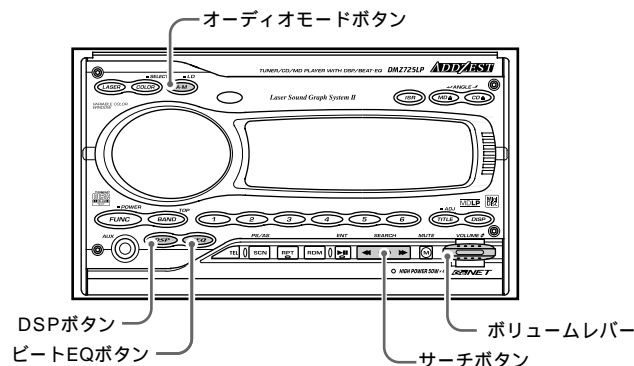
・調整範囲は、0~8です。

#### 4 プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「COLOR MEMO」を表示し、ユーザーカラーをメモリーします。

# DSP/EQを調整する



## DSPメニューを選ぶ

DSP機能について...

DSP(デジタルサウンドプロセッサー)は、デジタル信号の処理により、音を劣化させずにサウンド効果を車室内でシュミレーションして楽しめいただく機能です。

・初期設定は「STADIUM」です。

### 1 DSPボタンを押して、DSPメニューを選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

DSPメニュー

機能名	内容
STADIUM	スタジアムでの開放感あふれるサウンド
HALL	大ホールのような音場
CLUB	小規模なディスコホールのような音場
CHURCH	大聖堂のような音場
L-ROOM	リスニングルームのような音場
DSP OFF	DSP効果をOFFにします

## エフェクト(EFFECT)を調整する

エフェクトについて...

エフェクトとは、音が壁などにぶつかりはね返ってくる反射音のことです。本機は反射音の効果量を変えられます。

ご注意

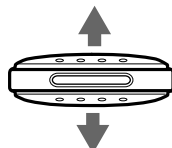
DSPの設定を「OFF」にしている場合は、調整することができません。

### 1 オーディオモードボタンを押す



ディスプレイの「DSP」が点滅し、タイトル表示部に「DSP EFFECT」を表示します。

### 2 ボリュームレバーを上または下に押して、調整する



・エフェクトの調整範囲は、0% ~ 70%です。

### 3 オーディオモードボタンを押して、元のモードに戻る



## ビートEQメニューを選ぶ

ビートEQ機能について...

3種類の音質効果をメモリーしてあります。好みの音質を設定してください。

**BASS BOOST** : 低音を重視したサウンド  
**IMPACT** : 低音と高音を強調したサウンド  
**EXCITE** : 低音と高音を更に強調したサウンド

・初期設定は「USER CUSTOM」です。

ご注意

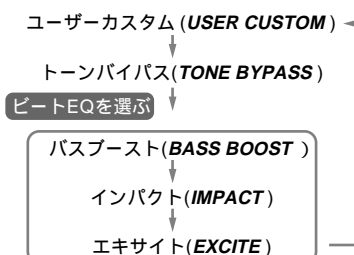
ビートEQ機能を設定すると、バス、ミッド、トレブルの音質調整ができなくなります。

### 1 ビートEQボタンを押して、「BASS BOOST」「IMPACT」「EXCITE」の中から好みの音質を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

ビートEQメニュー



ユーザーカスタムについて...  
(USER CUSTOM)

ユーザーカスタムは、音質をきめ細かく設定してお聴きになりたいときにご使用ください。「音質を調整する(バス/ミッド/トレブル)」(32ページ)の手順で、好みの音質に調整してください。

トーンバイパスについて...  
(TONE BYPASS)

トーンバイパスは、バス/ミッド/トレブルの機能を無効にします。原音のまま、お聴きになりたいときにご使用ください。

## ビートEQ量を調整する

ご注意

この機能は、ビートEQ機能を**BASS BOOST**(バスブースト)**IMPACT**(インパクト)または**EXCITE**(エキサイト)に設定しているときに調整できます。

### 1 オーディオモードボタンを押す

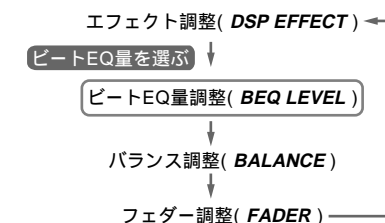


### 2 サーチボタンの◀または▶に押して、「B EQ LEVEL」を選ぶ

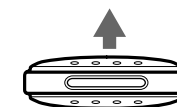


押すたびに、次のように切り換わります。

オーディオモードメニュー



### 3 ボリュームレバーを上または下に押して、ビートEQ量を調整する

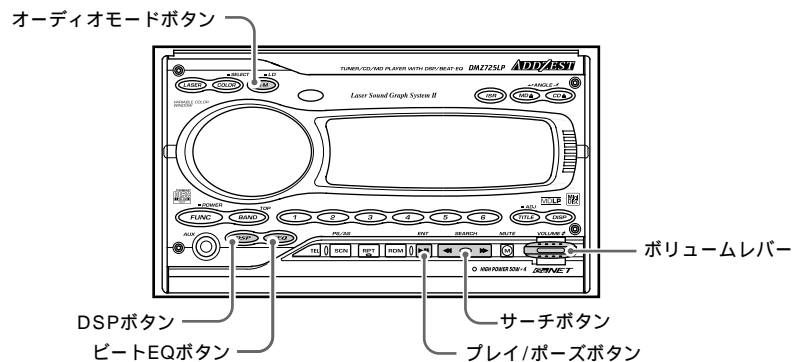


・調整範囲は、-3 ~ +3です。

### 4 オーディオモードボタンを押して、元のモードに戻る



## DSP/EQを調整する



### トーンバイパスを設定する

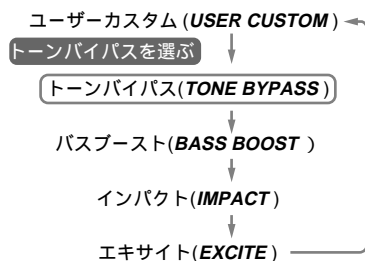
トーンバイパスについて...  
トーンバイパスは、バス/ミッド/トレブルの機能を無効にします。原音のまま、お聴きになりたいときにご使用ください。

- 1 ビートEQボタンを押して、「**TONE BYPASS**」を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

ビートEQメニュー



### 音質を調整する(バス/ミッド/トレブル)

ご注意

この機能は、ビートEQ機能がユーザーカスタム (USER CUSTOM) のときに設定できます。

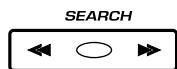
- 1 ビートEQボタンを押して、「**USER CUSTOM**」を選ぶ



- 2 オーディオモードボタンを押す

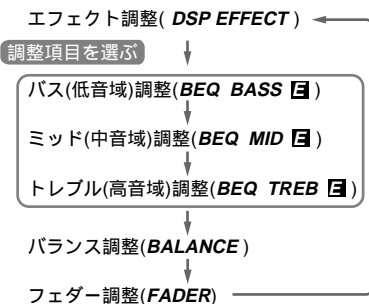


- 3 サーチボタンの<<または>>に押して、調整項目「**BEQ BASS**」を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

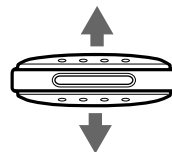
オーディオモードメニュー



- 4 プレイ/ポーズボタンを押す

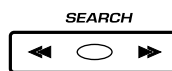


- 5 ボリュームレバーを上または下に押して、GAIN(ゲイン)を調整する

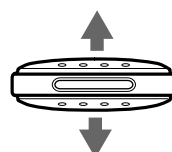


- ・BASS(低音域)調整範囲は、-6 ~ +8です。
- ・MID(中音域)、TREB(高音域)調整範囲は、-6 ~ +6です。

- 6 サーチボタンの<<または>>に押して、FREQ(周波数)またはQ(Qカーブ)を選ぶ



- 7 ボリュームレバーを上または下に押して、周波数またはQカーブを調整する



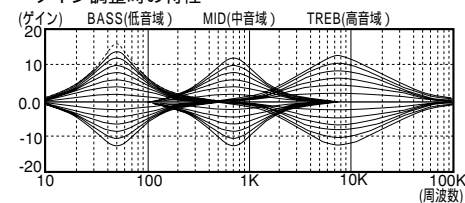
- ・**BASS** (低音域)  
周波数(F) : 50Hz, 80Hz, 120Hz  
Qカーブ(Q) : 1, 1.25, 1.5, 2
- ・**MID** (中音域)  
周波数(F) : 700Hz, 1kHz, 2kHz  
Qカーブ(Q) : 1.5, 2
- ・**TREB** (高音域)  
周波数(F) : 8kHz, 12kHz

- 8 プレイ/ポーズボタンを押して、他の調整項目「**BEQ MID**」等を選び、手順3~7を繰り返して調整する

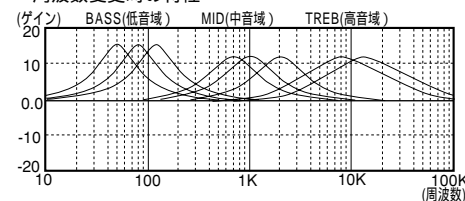


次の特性図表を参考にバス、ミッドおよびトレブルを調整し、好みの音質に調整してください。

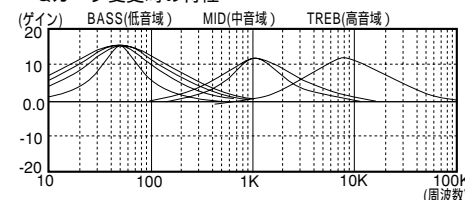
ゲイン調整時の特性



周波数変更時の特性



Qカーブ変更時の特性



Qカーブ(Q)は数値を大きくすると鋭く、小さく設定すると緩やかなカーブになります。

- 9 オーディオモードボタンを押して、元のモードに戻す



設定した内容を解除するには...

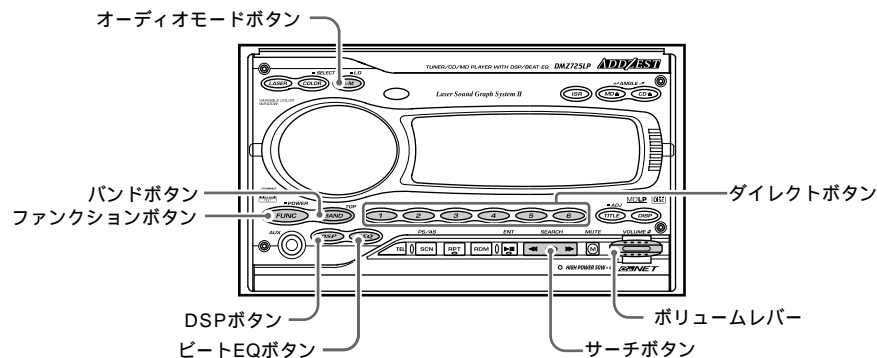
ビートEQボタンを押し続けてください。  
(約1秒間)



タイトル表示部に「**BEQ FLAT**」を表示し、設定した内容を初期設定に戻します。

・ユーザーカスタム (USER CUSTOM) のときのみ解除できます。

## DSP/EQを調整する

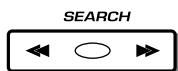


### バランス/フェダーを調整する

- 1 オーディオモードボタンを押す



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「BALANCE」または「FADER」を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

オーディオモードメニュー

エフェクト調整 (DSP EFFECT)

・ビートEQメニューを「BASS BOOST」「IMPACT」「EXCITE」選択したとき  
ビートEQ量調整 (BEQ LEVEL)

・「USER CUSTOM」を選択したとき  
バス(低音域)調整 (BEQ BASS) [ ]  
ミッド(中音域)調整 (BEQ MID) [ ]  
トレブル(高音域)調整 (BEQ TREB) [ ]

バランス/フェダーを選ぶ

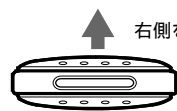
バランス調整 (BALANCE)

フェダー調整 (FADER)

- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、調整する

バランスの調整(左右のスピーカ音量)

- ・調整範囲は、L13～R13です。

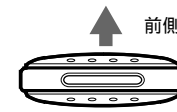


↑ 右側を強調 (RIGHT)

↓ 左側を強調 (LEFT)

フェダーの調整(前後のスピーカ音量)

- ・調整範囲は、F12～R12です。



↑ 前側を強調 (FRONT)

↓ 後側を強調 (REAR)

- 4 オーディオモードボタンを押して、元のモードに戻す



## ラジオ放送を聴く

### ラジオモードを選ぶ

- 1 ファンクションボタンを押して、ラジオモードを選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

ラジオ → CD → MD → (CDチェンジャー)  
↑ (MDチェンジャー)  
AUX ← (TV) ← (DVDチェンジャー)

・接続していない機器のモードは表示されません。

### 受信バンドを切り換える

- 1 バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ



押すたびに、バンドが切り換わります。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2

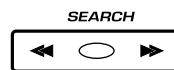
### 自動選局する(シーク選局)

- 1 「MANU」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、自動選局ができます。

- 2 サーチボタンの◀または▶を押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

### 手動選局する(マニュアル選局)

- 1 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局ができます。

- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、放送のあるところに合わせる



手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

- ・ステップ選局のときは、サーチボタンを押すと、周波数が1ステップずつ切り換わります。
- ・クイック選局のときは、サーチボタンを押し続ける(約1秒間)と、周波数が連続して切り換わり、好みの周波数に合わせることができます。

### プリセット選局する

プリセット選局について...

あらかじめメモリーしてある放送局を選局する機能です。

- 1 ダイレクトボタン(1～6)を押して、聴きたい放送局を選ぶ

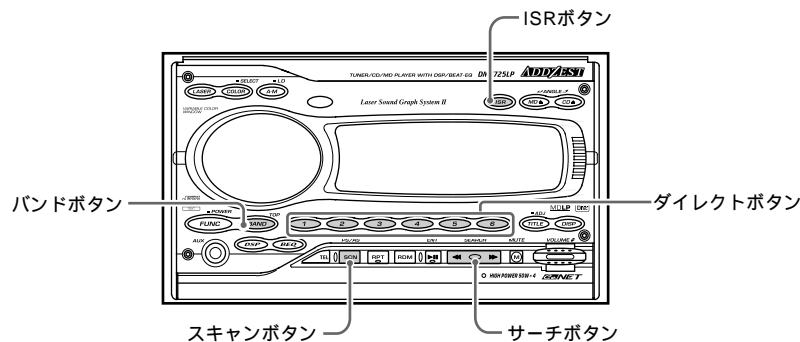


ディスプレイに放送局名とプリセットNo.を表示します。

ご注意

ダイレクトボタンを押し続け(約2秒間)しないでください。押し続けるとプリセットメモリーとなり、受信中の放送局をメモリーします。

## ■ ラジオ放送を聴く



### プリセットメモリーする

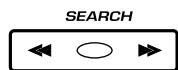
プリセットメモリーについて...

プリセットメモリーできるのは、FM1、FM2、AM1、AM2各6局、合計で24局です。

- 1 バンドボタンを押して、メモリーしたいバンド(FM1, FM2, AM1, AM2)を選ぶ



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、メモリーしたい放送局を選ぶ



- 3 メモリーさせたいダイレクトボタン(1 ~ 6)を押し続ける(約2秒間)



押し続けると「ピー」と鳴り、その時、押したダイレクトボタンに登録されます。

### 自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について

自動受信した放送局を、自動的にプリセットメモリーします。

- 1 スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「**AUTO STORE**」を表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.を表示します。

- ・自動的に、受信感度の良い放送局がダイレクトボタン(1 ~ 6)にメモリーされていきます。

#### ご注意

- ・自動メモリーをすると、これまで登録されていた放送局は消去されます。
- ・登録できる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻って、登録をします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、それまでの登録内容が残ります。

### 放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて...

プリセットスキャンは、ダイレクトボタンにメモリーされている放送局を順に受信します。

- 1 スキャンボタンを押す



タイトル表示部に「**PRESET SCAN**」を表示し、プリセットスキャン動作中のプリセットNo.を表示します。

- ・メモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

#### ご注意

スキャンボタンを押し続けると(約2秒間)オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには...

もう1度、スキャンボタンを押してください。

スキャンボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

### 特定の放送局をすぐに選局する (ISR機能)

ISR(Instant Station Recall)機能について...

どのモードからでもすぐに特定の放送局を呼び出す機能です。交通情報など、運転中に聞きたい情報などをすばやく選局できます。(初期設定では、AM1620kHzの交通情報が登録されています)

- 1 ISRボタンを押す



初期設定では、モード表示部に「**ISR**」、受信バンド/周波数表示部に「**AM 1620**」を表示します。

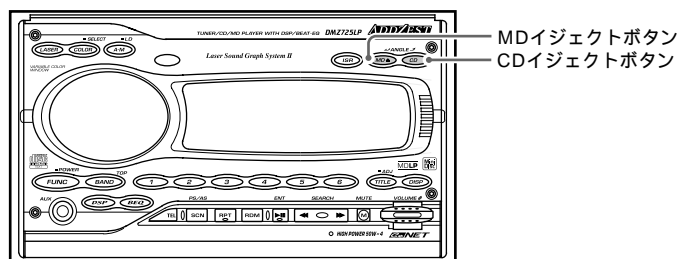
元のモードに戻すには...

もう1度ISRボタンを押してください。

ISRにメモリーするには...

ラジオモードで、メモリーしたい放送局を選局しISRボタンを押し続けてください。(約2秒間)

押し続けると「ピー」と鳴り、ISRにメモリーされます。



## CDまたはMDを入れる

ディスク・イン・プレイ機能について...  
本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーがONまたはACCがONであればCD/MDイジェクトボタンを押すと、スロープコンソールが開きます。さらにディスクを入れると自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

### ⚠ 注意

- ・スロープコンソール開閉時に、手や指などを挟まないようご注意ください。
- ・ディスク挿入口に手や指を入れないでください。また、異物を入れないでください。
- ・セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出していたり、はがした痕があるCDは入れないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

### ご注意

- ・ディスクがスムーズに挿入口に入らない場合は、本機に他のディスクが入っているか、修理が必要な場合が考えられます。
- ・イジェクトボタンを押してから、ディスクを挿入しないと、約30秒後にピープ音が鳴り、スロープコンソールが自動的に閉まりますので、ご注意ください。

シングルCD (8cmCD) について...

- ・シングルCDはアダプターを付けずにお使いください。
- ・シングルCDを入れるときは、CD挿入口の中央から入れてください。

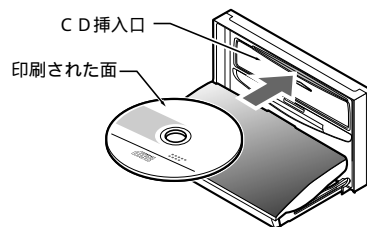
## CDの場合

### 1 CDイジェクトボタンを押す



スロープコンソールが開きます。

### 2 CD挿入口にディスクを入れる



CDを入れると、数秒後にスロープコンソールが自動的に閉まり、演奏が始まります。

- ・ マークのないCDやCD-ROMは、使用できません。
- ・CD-R/CD-RWで記録されたディスクは、使用できない場合があります。
- ・CDは、印刷されている面を上にして入れてください。
- ・ブランクディスク(未録音 CD-R)を入れた場合、ディスクをイジェクトします。

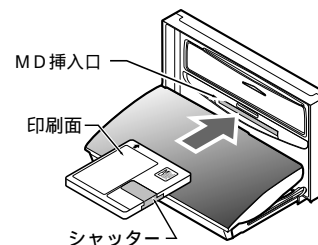
## MDの場合

### 1 MDイジェクトボタンを押す



スロープコンソールが開きます。

### 2 MD挿入口にMDを入れる



MDを入れると、数秒後にスロープコンソールが自動的に閉まり、演奏が始まります。

- ・本機は マーク表示の無いIMDは使用できません。
- ・MDは、印刷面を上、シャッター板を右側にして入れてください。
- ・ブランクディスク(未録音 MD)を入れた場合、MDをイジェクトします。

## CDまたはMDを取り出す

バックアップイジェクト機能について...  
本機の電源が入っていない状態からでもCD/MDイジェクトボタンを押すと、ディスクを取り出すことができます。

### ご注意

- ・ディスクを取り出した後、再度イジェクトボタンを押して、スロープコンソールを閉めてください。スロープコンソールを開いたままにしておくと、約30秒後にピープ音が鳴り、自動的に閉まりますのでご注意ください。

## CDの場合

### 1 CDイジェクトボタンを押す



スロープコンソールが開いて、CDがイジェクトされます。

- ・イジェクトされたCDは、必ず取り出してください。CDをイジェクトしたままにしておくと、約15秒後に本機内に引き込まれポーズ状態になります。(オートリロード機能)  
プレイ/ポーズボタンを押すと演奏が始まります。
- ・シングルCDの場合は、オートリロードされませんので、イジェクトしたときには必ずシングルCDを取り出してください。

### ご注意

イジェクトしたままの状態から無理にディスクを押し込むと、ディスク表面にキズを付ける恐れがありますので、一度ディスクを取り出してから挿入してください。

## MDの場合

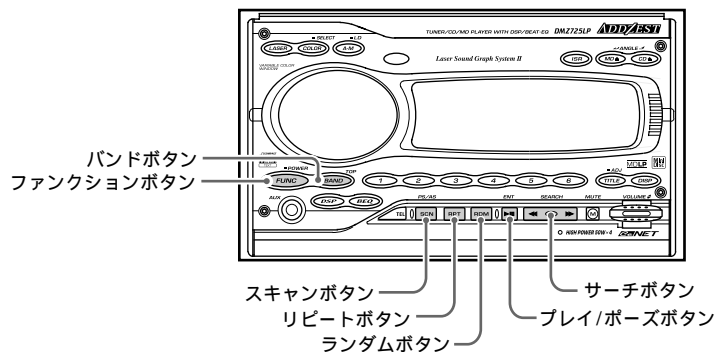
### 1 MDイジェクトボタンを押す



スロープコンソールが開いて、MDがイジェクトされます。

- ・イジェクトされたMDは、必ず取り出してください。



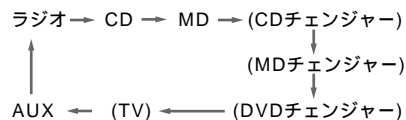


## すでに入っているCDまたはMDを聴く

- 1 ファンクションボタンを押して、CDまたはMDモードを選ぶ



CDまたはMDモードになると、自動的に演奏が始まります。

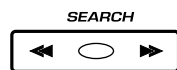


・接続していない機器のモードは表示されません。

## 曲を選ぶ

- 1 次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶を押す

- 2 前の曲を聴くときは、サーチボタンの◀を2回押す



▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

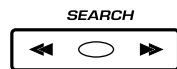
◀を押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- ・曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

## 早送り/早戻しする

- 1 早送りするときは、サーチボタンの▶▶を押し続ける

- 2 早戻しするときは、サーチボタンの◀◀を押し続ける



## 演奏を止める(一時停止)

- 1 プレイ/ポーズボタンを押す



演奏時間表示部に「PAUS」を点滅表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...  
もう1度プレイ/ポーズボタンを押してください。

## 最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について...  
演奏しているディスクの最初の曲から演奏をはじめます。

- 1 バンドボタンを押す



最初の曲(トラックNo.1)から演奏されます。

## 聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...  
ディスクに収録されている全曲を約10秒間ずつ演奏します。

- 1 スキャンボタンを押す



ディスプレイに「SCN」が点灯し、タイトル表示部に「Tr-SCAN」を表示して、スキャン演奏をします。

- ・スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

スキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押してください。

ディスプレイの「SCN」が消え、いま演奏している曲が演奏されます。

## 1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...  
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

- 1 リピートボタンを押す



ディスプレイに「RPT」が点灯し、タイトル表示部に「Tr-REPEAT」を表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押してください。

ディスプレイの「RPT」が消え、演奏している曲から通常の演奏になります。

## ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について...  
ディスクに収録されている曲を順不同に演奏します。

- 1 ランダムボタンを押す



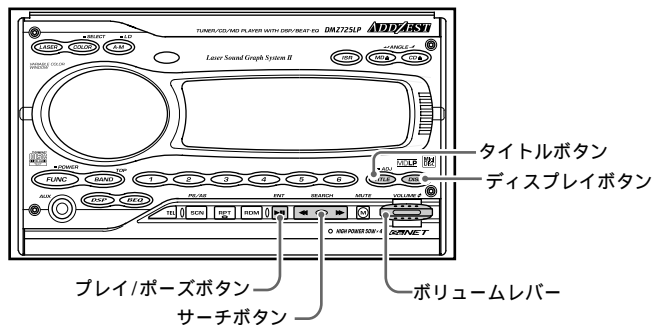
ディスプレイに「RDM」が点灯し、タイトル表示部に「Tr-RANDOM」を表示して、ランダム演奏をします。

ランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押してください。

ディスプレイの「RDM」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

## ■ タイトルをつける



## タイトルを入力する

## タイトル入力について...

ラジオ/TVの放送局やCDに10文字までのタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。(ラジオ、TV、CD、CDチェンジャーモード時)

入力できるタイトル数は、次の通りです。

- ・ラジオ : 30タイトル
- ・TVモード : 20タイトル
- ・CDモード : 50タイトル
- ・CDチェンジャーモード
  - DCZ625 : 60タイトル
  - CDR1255z : 50タイトル

**1** ラジオ/TVモードの場合は、チューナーまたはTVエリアを「USER TITLE」に設定する

- ・ラジオ/TVモードのエリアを「USER TITLE」に切り換えるには、「チューナーエリアを設定する」(51ページ)「TVエリアを設定する」(52ページ)をご覧ください。

## 2 タイトルをつけたらラジオ/TV局を受信する、またはCDを演奏する

### 3 ディスプレイボタンを押して、タイトル表示にする



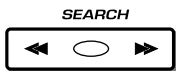
- CDモード、CDチェンジャーモードの場合は、ディスプレイボタンを押し続けて(約1秒間)ユーザータイトルに切り換えてください。(27ページ参照)

## 4 タイトルボタンを押す

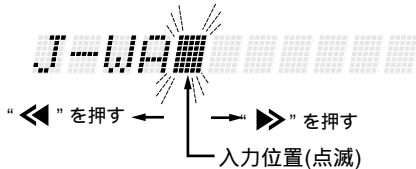


モード表示部に「**TITL**」が表示され、タイトル入力モードになります。

## 5 サーチボタンの◀または▶を押して、 入力位置を決める



点滅している文字位置が左右に移動します。



- ・入力できる文字数は、10文字です。

ご注意

ノイズなどの原因によって、本機のマイコンが誤動作したときなどに、リセットボタンを押すと、本機にメモリーされていたタイトルなどのユーザーメモリーは全て消去されますのでご注意ください。

## 6 ディスプレイボタンを押して、文字の種類を選ぶ



ボタンを押すと、次のように文字の種類が切り換わります。

```

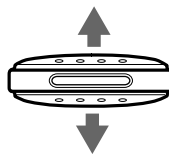
graph TD
    A[アルファベットの大きい文字] --> B[アルファベットの小さい文字]
    B --> C[数字/記号]
    C --> D[カタカナ]
    D --> A

```

入力文字種類

- アルファベット大文字  
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U  
V W X Y Z
- アルファベット小文字  
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w  
x y z
- 数字/記号  
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 . , ' : ; ! ? \* \* # \$  
% & ^ + - × / = ( ) ( ) " → ← ↑ ↓ ↖ ↗ ♀ ★♥  
◆ # % & ' ( ) \* + , - . / : ;  
? [ \ ] ^ \_ { | } ~
- カタカナ  
アイエオカキクケコサシスセソタチツテト  
ニノネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリ  
ルレロワンアィウエオツツヤユョ。ー

**7** ボリュームレバーを上または下に押し  
て、入力文字を決める



**8** 手順5～7を繰り返して、タイトルを入力する

- ・ダイレクトボタンの1を押すと、入力中のタイトルを右側から表示または左側から表示します。
- ・バンドボタンを押すと、入力中のタイトルが全て消えます。

**9** プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)

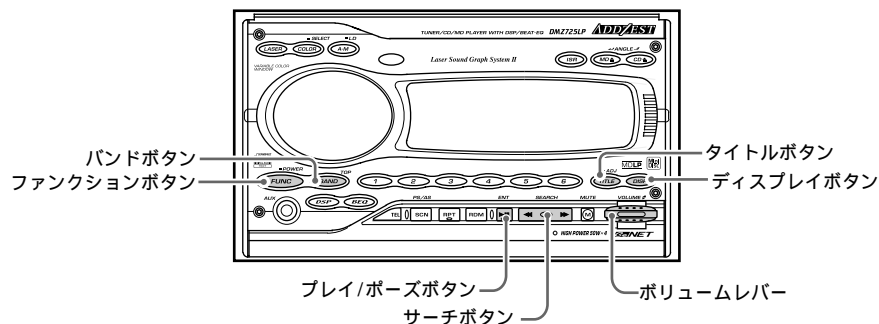


タイトル表示部に「**TITLE MEMO**」を表示し、タイトルがメモリーされます。

タイトルメモリーがいっぱいになると...

- ラジオ局タイトルの場合  
プリセットチャンネルとISRにメモリーされていないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。
- ディスクタイトルの場合  
演奏回数の少ないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。

## ■ タイトルをつける



### イージーインプットをする

イージーインプットについて...

本機は、チューナーエリア/TVエリアの「**USER TITLE**」に、選択したエリアから一括して放送局名をコピーすることができ、文字の修正が容易になります。  
(イージーインプット機能)

#### ご注意

- ・イージーインプットをする前、プリセットメモリーに登録してください。(36ページ参照)  
またチューナーエリア/TVエリアにメモリーされている周波数またはチャンネルに一致しない場合は、放送局名をコピーすることはできません。
- ・イージーインプットをすると、すでに登録したユーザータイトルは全て消去されます。

**1** ラジオモードまたはTVモードにしてタイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



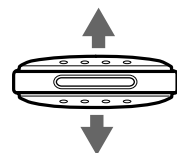
**2** サーチボタンの◀または▶に押して、「**TUNER AREA**」または「**TV AREA**」を選ぶ



**3** プレイ/ポーズボタンを押す



**4** ボリュームレバーを上または下に押して、コピーしたい受信エリアを選ぶ



- ・受信エリアについては、「チューナーエリアを設定する(TUNER AREA) (51ページ)」  
「TVエリアを設定する(TV AREA) (52ページ)」をご覧ください。

**5** プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



**6** タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## タイトルを削除する

**1** ファンクションボタンを押してモードを選ぶ(ラジオ、TV、CDまたはCDチェンジャー)



**2** 削除したいタイトルのラジオ/TV局を受信するまたはCDを演奏する

**3** ディスプレイボタンを押して、タイトル表示にする



- ・CDモード、CDチェンジャーモードの場合は、ディスプレイボタンを押し続けて(約1秒間)ユーザータイトルに切り換えてください。  
(27ページ参照)

**4** タイトルボタンを押す



ディスプレイのモード表示部に「**TITL**」が表示され、タイトル入力表示になります。

**5** バンドボタンを押す



タイトルが消えます。

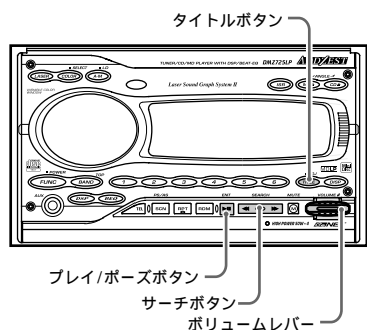
**6** プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトルが削除され次のように表示されます。

- ・ラジオ/TVモードのとき:  
「**NO-TITLE**」
- ・CD/CDチェンジャーモードのとき:  
「**NO-TITLE**」

# 設定を変更する(アジャストモード)



## 設定項目を選ぶ

1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



タイトル表示部に「LASER SENS」を表示して、アジャストモードになります。

2 サーチボタンの◀または▶を押して、設定する項目を選ぶ



・サーチボタンの◀または▶を押すたびに、設定項目が右図のように切り換わります。

3 末尾にEが表示されている項目名は、プレイ/ポーズボタンを押して、設定内容表示に切り換えます。



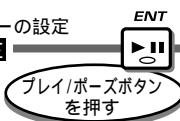
末尾にEの表示がない項目名は、項目を選択してから約2秒後に、設定内容表示に切り換わります。

元のモードに戻すには...

設定終了後に、タイトルボタンを押してください。

## アジャストモード設定項目

- ・レーザーサウンドグラフ 表示感度の設定  
LASER SENS
- ・レーザーサウンドグラフ 表示のスピード設定  
LASER SPEED
- ・スクリーンセーバーの設定  
AUTO SS E
- ・デモ表示の設定  
DEMO
- ・メッセージ表示の設定  
MESSAGE
- ・ビープ音の設定  
BEEP
- ・タイトルスクロール方法の設定  
AUTO SCROLL
- ・携帯用オーディオ(AUX)の入力レベル設定  
AUX SENS
- ・チューナーエリアの設定  
TUNER AREA E
- ・TVエリアの設定  
TV AREA E (TVチューナー接続時)
- ・TVダイバーシティの設定  
TV DIVER (TVチューナー接続時)
- ・電話の割り込み設定  
TEL-SP (TEL-LINKユニット接続時)
- ・時刻の設定(26ページ参照)  
CLOCK E



設定内容を  
表示します

## レーザーサウンドグラフ 表示の感度を設定する(LASER SENS)

レーザーサウンドグラフ 表示の感度について...

レーザーサウンドグラフの感度は、パターン表示の感度です。3種類(HIGH, MID, LOW)の感度に切り換えることができます。

・初期設定は、「HIGH」です。

・表示感度を切り換えることによって、音量が変わることはありません。

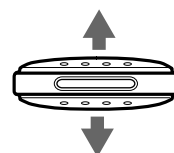
1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



2 サーチボタンの◀または▶を押して、「LASER SENS」を選ぶ



3 ボリュームレバーを上または下に押して、感度を選ぶ



感度は次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## レーザーサウンドグラフ 表示の速さを設定する(LASER SPEED)

レーザーサウンドグラフ 表示の速さについて...

レーザーサウンドグラフの速さは、光の帯が上下左右に移動する反応の速さです。3種類(HIGH, MID, LOW)の速さに切り換えることができます。

・初期設定は、「HIGH」です。

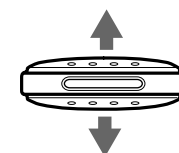
1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



2 サーチボタンの◀または▶を押して、「LASER SPEED」を選ぶ



3 ボリュームレバーを上または下に押して、表示の速さを設定する



速さは次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## ■ 設定を変更する（アジャストモード）

### スクリーンセーバーを設定する (AUTO SS)

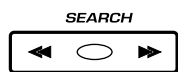
スクリーンセーバーについて...  
4種類のパターンからお好みの表示を選ぶことができます。

・初期設定は、「SS RANDOM」です。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



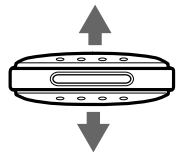
- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「AUTO-SS」を選ぶ



- 3 プレイ/ポーズボタンを押す



- 4 ボリュームレバーを上または下に押して、パターン名を選ぶ



押すたびに、次のように表示が切り換わります。  
Ptn1 ~ Ptn3 を選択した場合、2秒後にレビュー表示になります。

RANDOM (Ptn1 ~ Ptn3のランダム表示)

↑  
Ptn3 (アクアキャラクター表示)

↑  
Ptn2 (フォーミュラカー表示)

↑  
Ptn1 (ブランド名、メッセージをグラフィカルに表示)

↑  
OFF (スクリーンセーバーを表示しない)

- 5 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



### デモ表示機能を設定する (DEMO)

デモ表示機能について...

デモ表示とは、レーザーサウンドグラフの表示パターンおよびバックカラーを固定表示から、約60秒後に自動的にスキャンモードに戻る機能です。

・初期設定は、「ON」です。

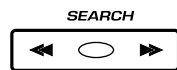
#### ご注意

ご購入後は、「OFF」に設定してください。

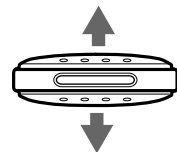
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「DEMO」を選ぶ



- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



### メッセージを表示させる (MESSAGE)

メッセージ表示機能について...

電源ON/OFF時に、ディスプレイにメッセージを表示します。

本機では、お好みに合わせてこれらのメッセージの表示をON/OFFすることができます。

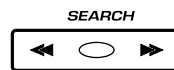
・初期設定は、「ON」です。

・設定をONにすると、電源を入れたときに「welcome to...」電源を切ったときに「good-bye!」を表示します。

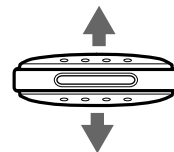
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「MESSAGE」を選ぶ



- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



### ボタン操作時のピープ音を設定する (BEEP)

ピープ音について...

操作時になる「ピッ」という音をピープ音といいます。本機は、この音が鳴らないように設定できます。

・初期設定は、「ON」です。

・「OFF」に設定しても、スローコンソールが自動的に閉まるときは、事故防止のためピープ音が鳴ります。

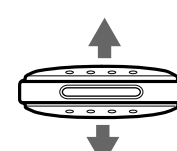
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「BEEP」を選ぶ



- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## ■ 設定を変更する (アジャストモード)

### タイトルスクロール方法を設定する(AUTO SCROLL)

タイトルスクロールについて...  
タイトルスクロールは、タイトルが表示文字数より長いときに、タイトルの末尾まで文字送りをして確認できる機能です。  
・初期設定は、「ON」です。

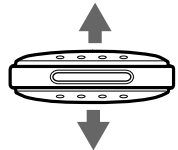
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



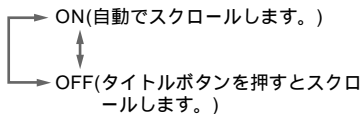
- 2 サーチボタンの<<または>>を押して、「AUTO SCROLL」を選ぶ



- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、スクロール方法を設定する



押すたびに、次のように表示が切り換わります。



- 4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



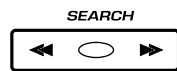
### 携帯用オーディオ(AUXモード)の入力レベルを設定する(AUX SENS)

本機に接続された市販のヘッドホンステレオ等の入力レベルを設定します。  
・初期設定は、「MID」です。

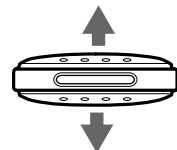
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチボタンの<<または>>を押して、「AUX SENS」を選ぶ



- 3 ボリュームレバーを上または下に押して、入力レベルを選ぶ



入力レベルは次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

- 4 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



### チューナーエリアを設定する(TUNER AREA)

チューナーエリアについて...

チューナーエリア(ラジオを受信する地域)を選択すると、選局した周波数に対する放送局名を自動的に表示することができます。

- ・初期設定は、「コウイキ カントウ(広域 関東)」です。
- ・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE」にしてください。
- また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルを入力する(42ページ)」をご覧ください。

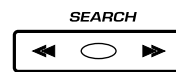
イージーインプット機能について...

チューナーエリアを選択してから、プレイ/ポーズボタンを押し続けると(約2秒間)、選択したチューナーエリアの放送局名が「USER TITLE」メモリへ登録されます。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



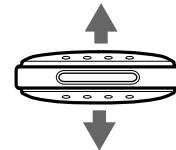
- 2 サーチボタンの<<または>>を押して、「TUNER AREA」を選ぶ



- 3 プレイ/ポーズボタンを押す



- 4 ボリュームレバーを上または下に押して、チューナーエリアを選ぶ



押すたびに、エリアが切り換わります。エリアは次の11種類から選ぶことができます。

チューナーエリア一覧表

表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホク	東北
コウイキ カントウ	広域 関東
コウイキ トウカイ	広域 東海
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
チュウゴク	中国
シコク	四国
キウシュウ	九州
オキナワ	沖縄

- 5 タイトルボタンを押して、元のモードに戻る





# ■ 設定を変更する (アジャストモード)

## TVエリアを設定する(TV AREA)

### テレビエリアについて...

テレビエリア(テレビを受信する地域)を選択すると、選局したチャンネルに対する放送局名を自動的に表示することができます。(TVチューナー接続時)

- ・初期設定は、「カントウ」(関東)です。
  - ・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「**USER TITLE**」にしてください。
- また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルを入力する」(42ページ)をご覧ください。

### イージーインプット機能について...

テレビエリアを選択してから、プレイ/ポーズボタンを押し続けると(約2秒間)、選択したテレビエリアの放送局名が「**USER TITLE**」メモリへ登録されます。

- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



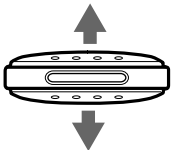
- 2** サーチボタンの<<または>>を押して、「**TV AREA**」を選ぶ



- 3** プレイ/ポーズボタンを押す



- 4** ボリュームレバーを上または下に押して、TVエリアを選ぶ



押すたびに、エリアが切り換わります。エリアは次の22種類から選ぶことができます。

TVエリア一覧表

表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホクA	東北A
センダイ	仙台
トウホクB	東北B
フクシマ	福島
シンエツ	信越
カントウ	関東
シズオカ	静岡
トウカイチュウブ	東海中部
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
サンイン	山陰
オカヤマ	岡山
サンヨウ	山陽
シコクA	四国A
シコクB	四国B
キュウシュウA	九州A
キュウシュウB	九州B
キュウシュウC	九州C
カゴシマ	鹿児島
オキナワ	沖縄

- 5** タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## TVダイバーシティーを設定する(TV DIVER)

### TVダイバーシティーについて...

TV放送受信時に、受信状態の良いアンテナに自動的に切り換えます。(TVチューナー接続時)

- ・初期設定は「**ON**」です。
- ・TVダイバーシティアンテナを使用していないときは「**OFF**」に設定し直してください。

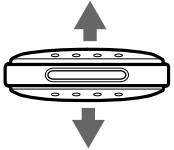
- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2** サーチボタンの<<または>>を押して、「**TV DIVER**」を選ぶ



- 3** ボリュームレバーを上または下に押して、「**ON**」または「**OFF**」を選ぶ



- 4** タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



## 電話の割り込みを設定する(TEL-SPEAKER)

### 電話の割り込み機能について...

本機と別販のオーディオコントロール付TEL-LINKユニット(JCH540Z)を接続することにより、電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声を聞くことができます。

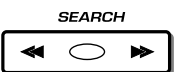
さらに、本機では通話音声を出すスピーカーを左または右に切り換えることができます。

- ・初期設定は「**LEFT**」です。

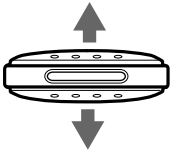
- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2** サーチボタンの<<または>>を押して、「**TEL-SP**」を選ぶ



- 3** ボリュームレバーを上または下に押して、「**LEFT**」または「**RIGHT**」を選ぶ



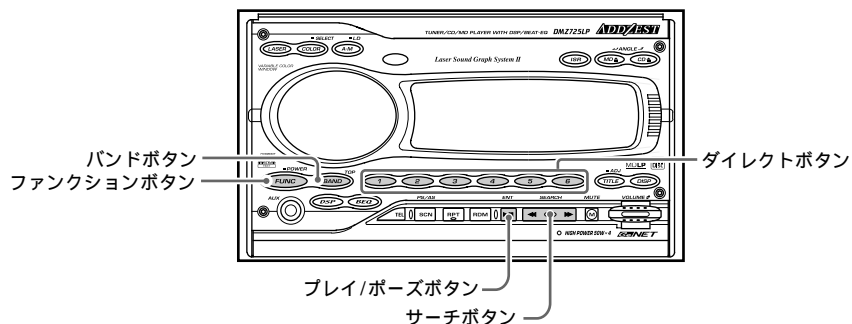
### ご注意

ハウリングを防止するため、右ハンドル車の時は左スピーカー(LEFT)に、左ハンドル車の時には右スピーカー(RIGHT)に設定してください。

- 4** タイトルボタンを押して、元のモードに戻る



# CD/MD/DVDチェンジャーを操作する



## CD/MDチェンジャーについて...

別販のCeNET結線対応のCD/MDチェンジャーを接続すると、本機でCD/MDチェンジャーをコントロールすることができます。CeNET結線対応のCDチェンジャーとMDチェンジャーを合わせて2台まで接続できます。

## DVDチェンジャーについて...

別販のCeNET結線対応のDVDチェンジャーを接続すると、本機でDVDチェンジャーをコントロールすることができます。また、DVDを見るためには、別販のモニターが必要です。DVDチェンジャーを2台接続することはできません。

・本機による操作・表示は簡易的なものであり、DVDチェンジャーの全機能には対応していません。DVDチェンジャーの操作は、DVDチェンジャーに付属のリモコンを使用して操作をします。詳しくは、DVDチェンジャーに付属の「取扱説明書」をご覧ください。

## 2台のCD（またはMD）チェンジャーを接続したときは...

ファンクションボタンを押して、接続したチェンジャーを選択してください。（ファンクションボタンを押すたびに切り換わります。）

- ・DVD/CDチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGAZINE」と表示されます。また、マガジン内にCDが入っていないときには、「NO DISC」と表示されます。
- ・MDチェンジャーにMDが入っていないときは、「NO DISC」と表示されます。
- ・タイトル表示については、「タイトル表示を切り換える（27ページ）」をご覧ください。

## チェンジャーモードを選ぶ

- 1 ファンクションボタンを押して、チェンジャーモードを選ぶ



チェンジャーモードになると、自動的に演奏がはじまります。



・接続していない機器のモードは表示されません。

## 聴きたいディスクを選ぶ

- 1 ダイレクトボタン(1~6)を押す



または、バンドボタンを押す



ディスプレイのディスクNo.が点滅して、演奏をはじめます。

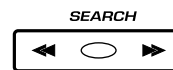
- ・MDまたはマガジンにディスクが入っていない場合は、そのダイレクトボタンを押しても受け付けません。
- ・演奏中のディスクNo.と同じダイレクトボタンを選んだときは、そのディスクの1曲目に戻って演奏します。

12枚CDチェンジャー接続時に、7~12のディスクを選ぶには...

ダイレクトボタン(1~6)を押し続けてください。(約1秒間)

## 曲を選ぶ

- 1 次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶を押す
- 2 前の曲を聴くときは、サーチボタンの◀を2回押す



▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀を1回押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- ・曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

## 早送り/早戻しする

- 1 早送りするときは、サーチボタンの▶▶を押し続ける
- 2 早戻しするときは、サーチボタンの◀◀を押し続ける



## 演奏を止める(一時停止)

- 1 プレイ/ポーズボタンを押す



演奏時間表示部に「PAUS」を点滅表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...

もう1度プレイ/ポーズボタンを押してください。

## 最初の曲から聴く(トップ機能)

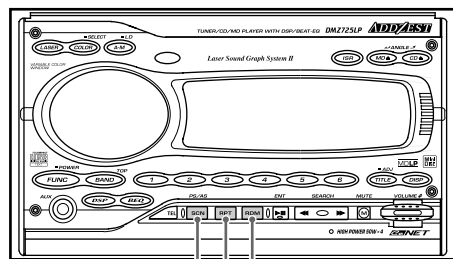
- 1 1~6のディスクを演奏しているときは、演奏しているディスクと同じ番号のダイレクトボタン(1~6)を押す

7~12のディスクを演奏しているときは、演奏しているCDと同じ番号のダイレクトボタン(1~6)を押し続ける(約1秒間)(12枚CDチェンジャー接続時)



- ・MDまたはマガジンにディスクが入っていないディスクNo.のダイレクトボタンを押しても受け付けません。

## CD/MD/DVDチェンジャーを操作する



### 聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...  
チェンジャー内のディスクの全曲を約10秒間  
ずつ演奏します。

#### 1 スキャンボタンを押す



ディスプレイに「SCN」が点灯し、タイトル表示部に  
「Tr-SCAN」を表示して、スキャン演奏をします。

- ・スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲か  
らはじまります。

スキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押してください。  
ディスプレイの「SCN」が消え、いま演奏して  
いる曲から演奏します。

### 聴きたいディスクを探す (ディスクスキャン演奏)

ディスクスキャン演奏について...  
チェンジャー内のディスクの最初の曲を約10  
秒間ずつ演奏します。

#### 1 スキャンボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイに「DISC」と「SCN」が点灯し、タイ  
トル表示部に「DISC-SCAN」を表示してディス  
クスキャン演奏をします。

- ・ディスクスキャン演奏は、演奏しているディ  
スクの次のディスクからはじまります。

ディスクスキャン演奏を解除する  
には...

もう1度スキャンボタンを押してください。  
ディスプレイの「DISC」と「SCN」が消えて、い  
ま演奏しているディスクから演奏します。

### 1 曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...  
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

#### 1 リピートボタンを押す



ディスプレイに「RPT」が点灯し、タイトル表示部  
に「Tr-REPEAT」を表示して、リピート演奏をし  
ます。

リピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押してください。  
ディスプレイの「RPT」が消え、通常の演奏  
になります。

### 1 枚のディスクを繰り返し聴く (ディスクリピート演奏)

ディスクリピート演奏について...  
演奏中のディスクを繰り返し演奏します。

#### 1 リピートボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイに「DISC」と「RPT」が点灯し、タイ  
トル表示部に「DISC-REPEAT」を表示して、ディスクリ  
ピート演奏をします。

ディスクリピート演奏を解除する  
には...

もう1度リピートボタンを押してください。  
ディスプレイの「DISC」と「RPT」が消え、通  
常の演奏になります。

### ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について...  
演奏中のディスクの全曲を順不同に演奏します。

#### 1 ランダムボタンを押す



ディスプレイに「RDM」が点灯し、タイトル表示  
部に「Tr-RANDOM」を表示して、ランダム演奏を  
します。

ランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押してください。  
ディスプレイの「RDM」が消え、いま演奏し  
ている曲から通常の演奏になります。

### 全ディスクの演奏をランダムに聴く (ディスクランダム演奏)

ディスクランダム演奏について...  
チェンジャー内のディスクの曲を順不同に演  
奏します。

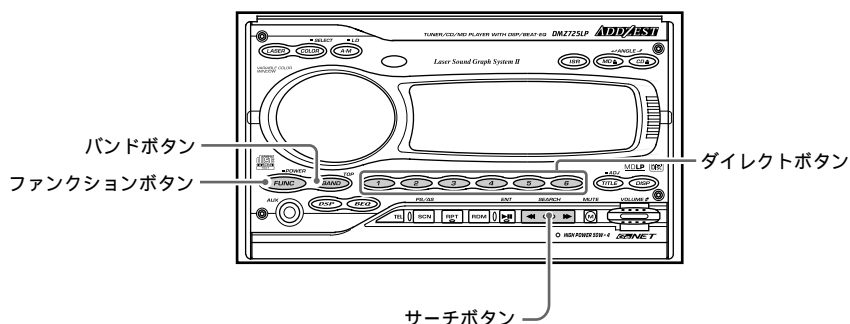
#### 1 ランダムボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイに「DISC」と「RDM」が点灯し、タイ  
トル表示部に「DISC-RANDOM」を表示して、  
ディスクランダム演奏をします。

ディスクランダム演奏を解除する  
には...

もう1度ランダムボタンを押してください。  
ディスプレイの「DISC」と「RDM」が消え、いま  
演奏している曲から通常の演奏になります。



## TVチューナーコントロール機能について...

別販のCeNET結線対応のTVチューナーを接続すると、本機でTVチューナーをコントロールできます。TVを見るためには、TVチューナーとモニターが必要です。



**警告**  
運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車してください。

### ご注意

ご使用になる前に、次の項目を確認して設定を変更してください。

- TVダイバーシティアンテナを使用しないときは、「TVダイバーシティを設定する」(53ページ)で、設定を「OFF」にしてください。
- 受信地域内の放送局を表示させたいときは、「TVエリアを設定する」(52ページ)で受信エリアを設定してください。

## TVモードを選ぶ

- 1 ファンクションボタンを押して、TVモードを選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。

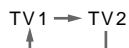


## 受信バンドを切り換える

- 1 バンドボタンを押してTV1またはTV2を選ぶ



押すたびに、バンドが切り換わります。



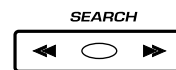
## 自動選局する(シーク選局)

- 1 「MANU」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が消灯すると、自動選局ができます。

- 2 サーチボタンの◀または▶を押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

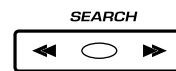
## 手動選局する(マニュアル選局)

- 1 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局ができます。

- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、放送のあるところに合わせる



## プリセット選局する

プリセット選局について...

あらかじめメモリーしてあるチャンネルを選局する機能です。

- 1 ダイレクトボタン(1~6)を押して、見たいチャンネルを選ぶ



ディスプレイに放送局名とプリセットNo.を表示します。

### ご注意

ダイレクトボタンを押し続け(約2秒間)しないでください。押し続けるとプリセットメモリーとなり、受信中の放送局をメモリーします。

## プリセットメモリーする

プリセットメモリーについて...

プリセットメモリーできるのは、TV1、TV2各6局、合計で12局です。

- 1 バンドボタンを押して、メモリーしたいバンド(TV1またはTV2)を選ぶ



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、メモリーしたい放送局を選ぶ

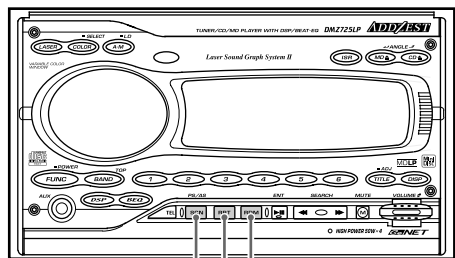


- 3 メモリーさせたいダイレクトボタン(1~6)を押し続ける(約2秒間)



押し続けると「ピー」と鳴り、その時、押したダイレクトボタンに登録されます。

## ■ テレビを見る



スキャンボタン  
リピートボタン  
ランダムボタン

### 自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について...

自動受信したチャンネルを自動的にプリセットメモリーします。

#### 1 スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)

PS/AS  
SCN

タイトル表示部に「**AUTO STORE**」を表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.を表示します。

- 自動的に、受信感度の良い放送局がダイレクトボタン(1~6)にメモリーされていきます。

#### ご注意

- 自動メモリーをすると、これまで登録されていた放送局は消去されます。
- 登録できる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻って、登録をします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、それまでの登録内容が残ります。

### 放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて...

プリセットスキャンは、ダイレクトボタンにメモリーされている放送局を順に受信します。

#### 1 スキャンボタンを押す

PS/AS  
SCN

タイトル表示部に「**PRESET SCAN**」を表示し、プリセットスキャン動作中のプリセットNo.を表示します。

- メモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

#### ご注意

スキャンボタンを押し続けると(約2秒間)、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには...

もう1度、スキャンボタンを押してください。

スキャンボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

### ステレオ/モノラル音声を切り換える

#### 1 リピートボタンを押す

RPT

押すたびに、ステレオ音声(**STEREO**)とモノラル音声(**MONO**)を切り換えます。

### 主音声/副音声を切り換える

#### 1 リピートボタンを押し続ける(約1秒間)

RPT

押すたびに、主音声(**MAIN**)と副音声(**SUB**)を切り換えます。

### ビデオを見る

#### 1 TVモード時にランダムボタンを押す

RDM

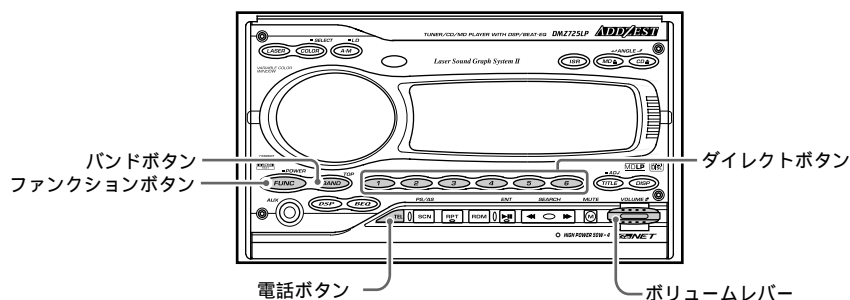
タイトル表示部に「**VTR**」を表示し、TVモードからVTRモードに切り換わります。

- TV画面がビデオ入力状態となり、ビデオを見ることができます。

TVモードに戻すには...

もう1度、ランダムボタンを押してください。

# 携帯電話機を操作する



本機は、別販のオーディオコントロール付 TEL-LINK ユニット(JCH540Z)を接続することにより、携帯電話機による通話をコントロールすることができます。

TEL-LINKユニットに接続可能な、デジタル携帯電話については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくか、カタログをご覧ください。または弊社お客様相談室にお問い合わせください。



**警告**

運転中の電話は大変危険です。電話をかけるとき、または受けるときには車を安全な場所に停車させてから操作してください。

## 電話をかける (スーパースピーダイヤル)

### 1 電話ボタンを押す



電話モードに切り換わります。

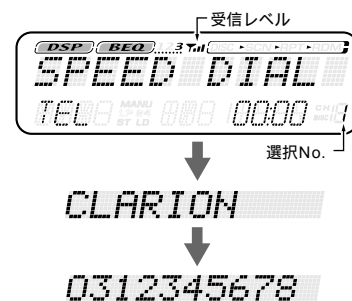
### 2 ダイレクトボタン(1~6)を押す



携帯電話機のメモリーダイヤルを呼び出し、登録内容を音声で案内し、更にディスプレイ表示して、自動で発信します。

- ・ファンクションボタンを押すと、即座にダイヤル発信します。

発信中の表示



通話中の表示



- ・本機に登録されたメモリーダイヤル番号は変更できません。変更するときは、携帯電話機側で変更してください。

### 3 電話ボタンを押して、元のモードに戻る



通話を終了するには...

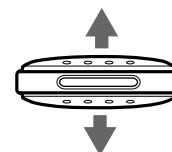
バンドボタンを押してください。

## 通話音量を調整する

### 1 電話ボタンを押して、電話モードにする



### 2 ボリュームレバーを上または下に押して、通話音量を調整する



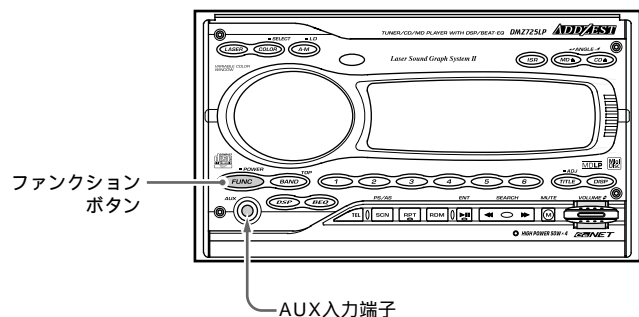
- ・通話時にボリュームボタンを押して、調整することもできます。
- ・調整した通話音量はメモリーされます。
- ・電話モード時の通話音量は、オーディオ時の音量設定とは、異なります。

### ご注意

通話音量を出すスピーカーは、助手席側のスピーカーを指定してください。設定を間違えるとハンズフリー通話のときにハウリングを起こします。スピーカーの設定のしかたは、「電話の割込を設定する」(53ページ)をご覧ください。



# その他の外部機器を操作する



## 携帯用オーディオを聴く (AUXモード)

AUXモードについて...

本機に市販のヘッドホンステレオなどを接続して音楽ソースを聴くことができます。

## 1 ファンクションボタンを押して、AUXモードを選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。AUXモードになると、接続された携帯用オーディオのプレイ操作で、音が再生されます。



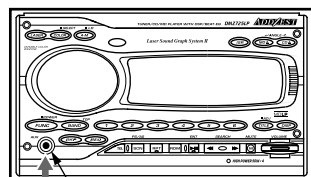
入力レベルを調整するには...

「携帯用オーディオの入力レベルを設定する」50ページをご覧ください。

## 携帯用オーディオの接続のしかた

AUX入力の接続のしかた

正面パネルのAUX入力端子に、市販のステレオミニジャックケーブルを使用して、携帯用オーディオを接続してください。



AUX入力端子へ接続

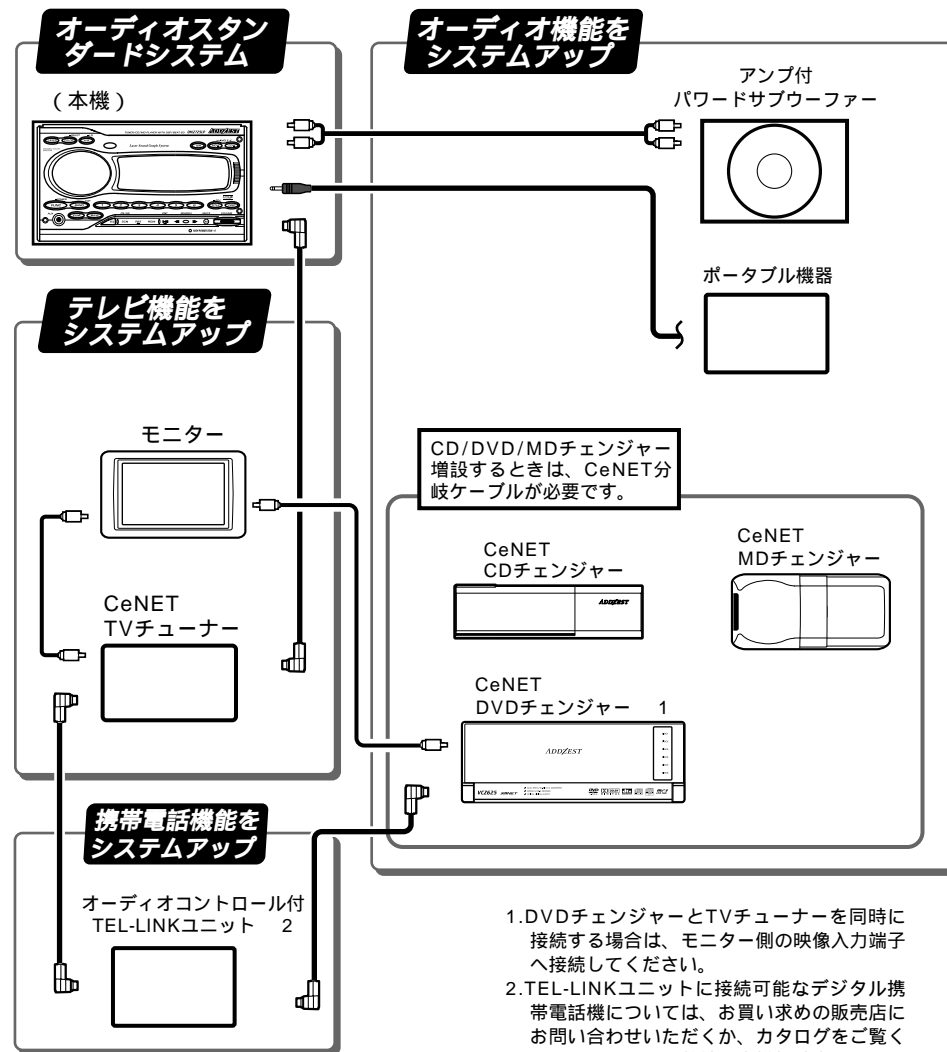
(市販) ステレオミニジャックケーブル

### ご注意

- ・スロープコンソールが開いている状態で、プラグを抜き差しはしないでください。必ずスロープコンソールが閉じた状態で行ってください
- ・プラグを接続している状態で、プラグに無理な力を加えないでください。また、携帯用オーディオを使用しないときには、プラグを抜いてください。
- ・ケーブルが機構部に巻き込まれないように、引き回しには十分ご注意ください

# システムアップについて

本機は**CeNET**マークのついている外部機器を接続することにより、様々なシステム拡張を行うことができます。



: CeNETケーブル ( 3 )



: RCAピンコード

1. DVDチェンジャーとTVチューナーを同時に接続する場合は、モニター側の映像入力端子へ接続してください。
2. TEL-LINKユニットに接続可能なデジタル携帯電話機については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくか、カタログをご覧ください。または、弊社お客様相談室にお問い合わせください。
3. システムアップおよびそれに必要なCeNETケーブル等については販売店または弊社お客様相談室にお問い合わせください。また、接続についての詳細は、ご購入商品に付属の取付説明書をご覧ください。

その他

## ■ システムアップについて

### CeNETケーブルについて

CeNET接続ケーブルの最大配線長は、20m以下( CeNET分岐ケーブルCCA-519含む )です。接続の際は、下表をご参照のうえ、配線長が20mを越えないように、注意してください。

CeNET 接続ケーブル長一覧表

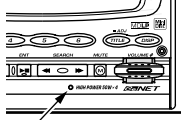
CeNETケーブル同梱機種	ケーブル長
CeNETDVDチェンジャー	5m <オス オス>
CeNETCDチェンジャー	5m <オス オス>
CeNETMDチェンジャー	5m <オス オス>
オーディオコントロール付TEL-LINKユニット	2.5m <オス オス>
CeNET TVチューナー	2.5m <オス オス>

別販CeNETケーブル	ケーブル長
CCA-519 (CeNET分岐ケーブル)	1m <オス×2 メス>
CCA-520 (CeNET延長ケーブル)	2.5m <オス メス>
CCA-521 (CeNET延長ケーブル)	0.6m <オス メス>

<> 内は、コネクタの形状を表しています。

## ■ 故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう1度次のことをお調べください。

	現 象	原 因	処 置
共 通	電源が入らない (音が出ない)	ヒューズが切れている	入っていたのと同じ容量のヒューズと交換してください。 再度切れる場合は、お買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		配線が不完全	お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
		アンテナ電源コードまたはリモートオンコードが、金属部に接触してショートしている	本機の電源を切り、アンテナ電源コードおよびリモートオンコードのショートしている箇所を絶縁テープなどで、ショートしないように保護してください。
	パワーアンプ等接続時のリモートオンコードの電流容量不足	接続するパワーアンプ等について、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。	
ラ ジ オ	ボタンを押しても動作しない、またはディスプレイが正確に表示されない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している	リセットボタンを、細い棒などで押してください。  リセットボタン リセットボタンを押したときは、設定したプリセットメモリー等が全て消えますので、もう一度設定し直してください。
	雑音が多い	放送局の周波数に合っていない	正しい周波数に合わせてください。
C D	自動選局で選局できない	強い電波の放送局がない	手動選局モードで選局してください。
	CDがすぐ出てしまう	CDを裏表逆に入れている	CDの印刷面を上にして入れてください。
	音飛びする ノイズなどが入る	CDが汚れている	CDを柔らかい布でふいてください。
		CDに大きい傷やソリがある	CDを無傷なものに交換してください。
M D	電源を入れた直後音質が悪い	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴が付くことがあります。	電源を入れた状態にして1時間乾燥させてください。
	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出てしまう	MDを間違った向きに入れている	MDの印刷面を上にして、シャッター板を右側にして入れてください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている	イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作	リセットボタンを細い棒などで押してください。
そ の 他	ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「エラー表示について」を参照して、内容を確認してください。

その他



# エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。  
 障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

	エラー表示	原 因	対処方法
C D モ ー ド	ERROR2	CDデッキ内のディスクが引っかかって、イジェクトされないときの表示	CDデッキメカニズムの故障とされます。お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ERROR3	CDデッキ内のディスクに傷などがあり、演奏できないときに表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDデッキ内のディスクを裏返しに入れ、演奏できないときに表示し、ディスクをイジェクトします。  ブランクディスク(無録音)を入れた時に表示し、ディスクをイジェクトします。	ディスクを正しく入れ直してください。  録音されているディスクと交換してください。
M D モ ー ド	ERROR2	MDデッキのメカが故障しているときの表示	MDデッキのメカニズムの故障とされます。お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ERROR3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク( 無録音 )を入れたときに表示し、MDをイジェクトします	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてください。

	エラー表示	原 因	対処方法
C D チ ェ ン ジ ャ ー	ERROR2	CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示	CDチェンジャーのメカニズムの故障とされますので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。
		ブランクディスク(無録音)を入れた時の表示	録音されているCDと交換してください。
M D チ ェ ン ジ ャ ー	ERROR H	CDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	CDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてください。
	ERROR2	MDチェンジャーのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク( 無録音 )を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
D V D チ ェ ン ジ ャ ー	ERROR H	MDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてください。
	ERROR2	DVDチェンジャー内のディスクがローディングできないときの表示	DVDチェンジャーのメカニズムの故障とされますので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	ディスクに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないディスクと交換してください。
	ERROR6	マガジン内のディスクを裏返しに入れ、演奏できないときの表示	ディスクをイジェクトし、正しく入れ直してください。
		ブランクディスク(無録音)を入れた時の表示	録音されているディスクと交換してください。
	ERROR P	パレンタルレベルエラー	パレンタルレベルを正しく設定してください。
	ERROR R	リージョンコードエラー	リージョンコードの正しいディスクを入れてください。

上記以外のエラーが表示されたときは、67ページを参照してリセットボタンを押してください。  
 それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

## CDプレーヤー部

周波数特性	: 10Hz ~ 20kHz ± 1dB
SN比	: 100dB
ダイナミックレンジ	: 92dB
高調波ひずみ率	: 0.015%

## MDプレーヤー部

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz ± 2dB
SN比	: 90dB
ダイナミックレンジ	: 92dB
高調波ひずみ率	: 0.015%

## FMチューナー部

受信周波数	: 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度	: 9dBf
50dBクワイティンク感度	: 15dBf
SN比	: 70dB
周波数特性	: 30Hz ~ 15kHz ± 3dB
分離度	: 35dB (1kHz)
高調波ひずみ率	: 0.3% (1kHz)

## AMチューナー部

受信周波数	: 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度	: 28dB μV
SN比	: 50dB

## DSP・EQ部

DSP 5モード	: STADIUM HALL CLUB CHURCH L-ROOM
BEQ 5モード	: BASS BOOST IMPACT EXCITE USER CUSTOM TONE BYPASS

## オーディオ部

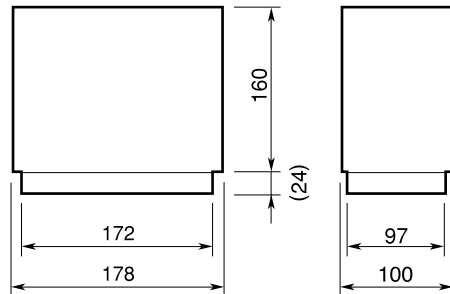
定格出力	: 18W × 4 (20Hz ~ 20kHz, 1%, 4 )
最大出力	: 50W × 4
適合スピーカーインピーダンス	: 4 (4 ~ 8 )
3バンドEQ BASS(30Hz)	: +15dB、-12dB
MID(1kHz)	: ±12dB
TREBLE(10kHz)	: ±12dB
ラウドネスコントロール	: +8dB(100Hz) (音量ステップ17)
ラインアウト出力レベル	: 1.8V (CD1kHz)

## AUX部

入力感度	LOW	: 1V(1.8V出力時)
	MID	: 650mV(1.8V出力時)
	HIGH	: 330mV(1.8V出力時)

## 共通部

電源電圧	: DC14.4V
接地方式	: マイナス接地
消費電流	: 3.0A (1W時)
ヒューズ定格	: 15A, 3A
外形寸法	: 178(W) × 100(H) × 184(D)mm [取付寸法: 160(D)mm]
質 量	: 2.8kg



## 付属品

• 取扱説明書	.....	1部
• 取付説明書	.....	1部
• 修理相談窓口リスト	.....	1部
• 保証書	.....	1部
• 電源コード	.....	1本
• サラネジ (M5 × 8)	.....	8本
• セムス六角ボルト	.....	8本

これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーズライセンスによる  
レーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品

## 保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

## 保証期間

お買い求めの日より1年間です。

## 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。  
お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

## 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

## クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2  
TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)  
お問い合わせは、お客様相談室へ

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ..... ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。